

TAITO®



JAMMA KIT

ジャマキット（ビュウリックス）

取扱説明書

▲注意

- ・本製品を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ず本書をお読みいただき、十分に理解してください。
- ・本書は、お読みになった後、いつでも使用できるように必ず所定の場所に保管してください。

株式会社タイトー®

本製品の仕様、および本取扱説明書は改善のため予告無く変更する場合があります。

G2002684A

このたびは、「JAMMA KIT (ビュウリックス)」をご使用いただき誠にありがとうございます。

取扱説明書の目的と取り扱い

本書は、本製品を正しくお取り扱いいただくための取り扱い方法と注意事項を記載しています。本書を良くお読みになり、いつでも参照できるよう大切に保管してください。また、本書を紛失したときは、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

故障・部品注文に関するお問い合わせ先

故障または部品のご注文に関するお問い合わせは、機械番号をご確認の上、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

●故障に関するお問い合わせ先

〒243-0498

神奈川県海老名市下今泉 3-11-1 (株) タイトー TECH事業部 サービスセンター

TEL : 046 (235) 9589

FAX : 046 (235) 9882

e-mail : service-info@taitotech.com

●部品注文に関するお問い合わせ先

〒243-0498

神奈川県海老名市下今泉 3-11-1 (株) タイトー TECH事業部 パーツセンター

TEL : 046 (235) 9588

FAX : 046 (235) 9882

e-mail : parts-info@taitotech.com

また、下記Webサイトからも部品・先出し品をご注文頂けます。

本取扱説明書の記載事項に変更が生じた場合も下記Webサイトに掲載いたします。

TAITOTECH (タイトーテック) <http://www.taitotech.com/>

※Webサイトご利用にはユーザー登録が必要です。（登録料無料）

安全のための大切なお知らせ

本書では、安全に関する事項を次のように説明しています。お取り扱い前によくお読みになって、注意事項は必ずお守りください。

弊社アミューズメント機で用いる人称について

アミューズメント機器取扱説明書で用いる取扱者の人称と意味は、次のようにになります。

●店舗メンテナンスマン

業務用アミューズメント機器のメンテナンスの経験を有し、業務用アミューズメント機器の所有者、または店舗運営者の管理のもとに、日常的にアミューズメント機器の設置、組み立て、保守点検、部品、消耗品の交換などを行う人。

●技術者

アミューズメント機器製造メーカーで、機器の設計・製造・検査・メンテナンスサービスに携わる人、または工業高等学校卒業と同等の電気・電子・機械工学に関する知識を持ち、日常的にアミューズメント機器の保守管理・修理に携わる人。

●プレイヤー

業務用アミューズメント機器を設置している施設および店舗において、ゲームを行う人。

安全に関する表記の説明

本書では、誤ったお取り扱いによって生じる危険や損害の度合いを、次の表示で区分しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



作業上、行為を指示する注意点を示しています。
可能性が想定される内容を示しています。



禁止（してはいけないこと）を示します。

取り扱い上の注意事項

!**警告**

- 煙が出たり、変なにおいや異音がするなど異常状態のまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに筐体の電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または弊社技術サービス部にご相談ください。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。

- 異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに筐体の電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または弊社技術サービス部にご相談ください。

- 本製品を分解、改造しないでください。また、本書にない作業は絶対に行わないでください。

これらを行った場合、感電や火災などの原因となり、修理の対象外となります。

- 日本国内のみでご使用ください。

本製品は、日本国内での使用を目的に設計・製造されています。日本国外で使用された場合、

当該国の法令に抵触する場合がありますので、日本国外でのご使用はできません。

!**注意**

- 本製品の取扱い時、作業者が帯電しないようにして行ってください。

静電気により故障、破損の原因となります。

- 本製品は精密機器です。落としたり衝撃を与えないように、取り扱いには十分注意してください。

目次

はじめに

取扱説明書の目的と取り扱い	1
故障・部品注文に関するお問い合わせ先	1

安全のための大切なお知らせ安全

弊社アミューズメント機で用いる認証について	2
安全に関する表記の説明	2
取り扱い上の注意	3

目次

4

製品概要

付属品一覧	5
各部の名称	6
仕様	7
スキャン PCB ASSY の機能について	7

第1章 取り付け作業

■ 1-1. 作業を行う前に	8
■ 1-2. 部品の取り付け作業	9
1-2-1 既存基板の取り外し	9
1-2-2 ジョイント PCB の取り付け	10
1-2-3 JAMMA ハーネスの接続	12
1-2-4 スキャン PCB ASSY の取り付け	15
1-2-5 音量ボリュームの取り付け	17
1-2-6 旧 JAMMA 基板の取り付け	19
1-2-7 各ドアの取り付け	20
1-2-8 ボリュームの位置確認	20

第2章 動作確認

■ 2-1. 動作確認	21
2-1-1 動作確認	21
■ 2-2. 画面調整	23
2-2-1 ロータリースイッチの調整	23
2-2-2 液晶モニターの調整について	24
2-2-3 液晶モニターの調整方法	24
2-2-4 スキャン PCB ASSY での画質調整	27

第3章 運営

■ 3-1. スイッチングレギュレーター（電源基板）の調整	34
■ 3-2. 簡単なトラブルと対処	34

35

配線図

37

修理案内

39

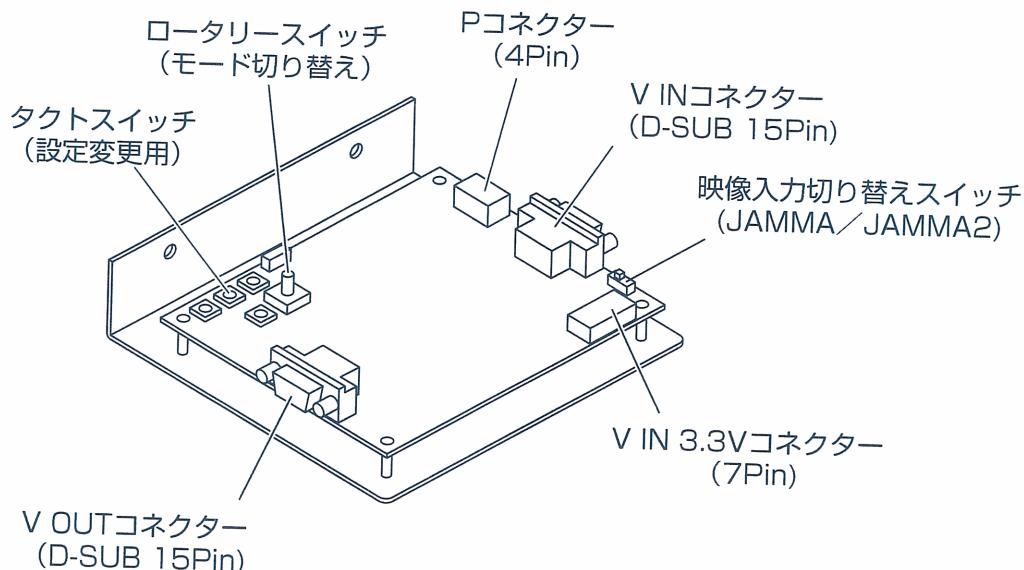
付属品一覧

作業前に付属品がそろっているか確認してください。

梱包形態	梱包内容	【部品番号】	個数
 228x180x140 (mm)	1 スキャン PCB ASSY <small>【E30 18830A (板金)】 【K91 X1116A (PCB)】</small>	【部品番号】	1
	2 ジョイント PCB ASSY <small>【K92 X0185A】</small>	【部品番号】	1
	3 ボリューム (ハーネス付) <small>【A21 06601A (ボリューム)】 【L90 05798A (ハーネス)】</small>	【部品番号】	1
	4 JAMMAハーネス <small>【L90 05797A】</small>	【部品番号】	1
	5 セムスネジ(W)-(三価) : M3x8 <small>※ジョイントPCB ASSY固定用</small>	【部品番号】	4
	6 セムスネジ(W)-(三価) : M4x8 <small>※スキャン PCB ASSY固定用</small>	【部品番号】	2
	7 取扱説明書 (本書) <small>【G2002684A】</small>	【部品番号】	1

各部の名称

●スキャン PCB ASSY



●コネクター表

●V IN(D-SUB 15 Pin)

1	RED
2	GREEN
3	BLUE
4	N.C
5	R-GND
6	G-GND
7	B-GND
8	+5V
9	GND
10	GND
11	N.C
12	N.C
13	C(H)SYNC
14	VSYNC
15	N.C

●V OUT(D-SUB 15 Pin)

1	RED
2	GREEN
3	BLUE
4	N.C
5	R-GND
6	G-GND
7	B-GND
8	+5V
9	GND
10	GND
11	N.C
12	N.C
13	C(H)SYNC
14	VSYNC
15	N.C

●V IN 3.3V(7 Pin)

1	RED
2	GREEN
3	BLUE
4	C(H)SYNC (VSYNC)
5	GND
6	FCC-GND
7	

●P(4 Pin)

1	+5V
2	+5V
3	GND
4	GND

●映像入力切り替えスイッチ

JAMMA	V IN 3.3V(7 Pin)
JAMMA2	V IN(D-SUB 15 Pin)

仕様

スキャン PCB ASSY 仕様	
項目	仕様データ
外形寸法	120(横幅) × 130(奥行き) × 29 (高さ) mm
重量	約350g (ブラケットを含む)
電源	DC 5V
最大電流値	1.5A
使用環境	温度5°C～35°C 湿度10%～70% (結露しないこと)
対応モニター	水平同期周波数15kHz (ダウントスキャン時) 水平同期周波数31kHz (アップスキャン時)

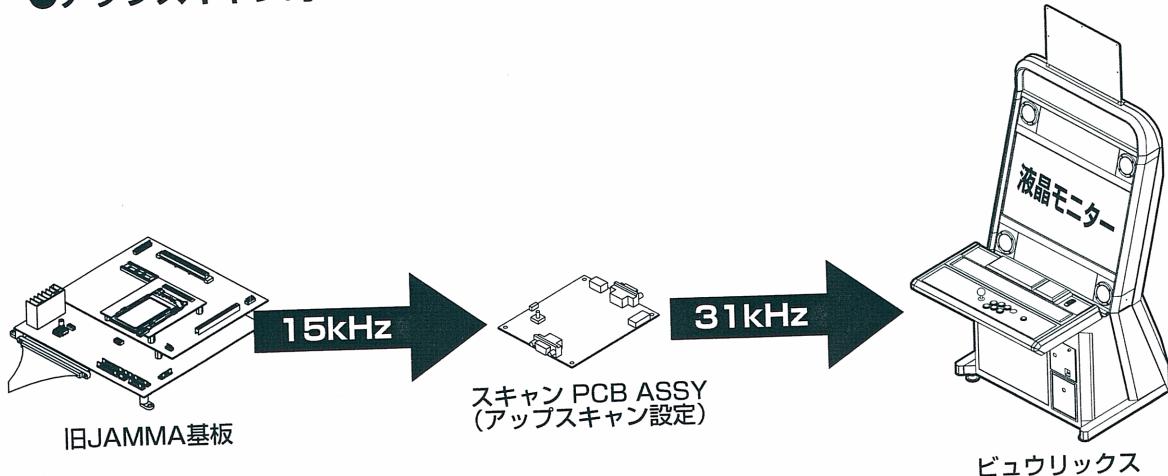
旧 JAMMA 基板について

旧 JAMMA 基板でサウンド電源などに -5V を使用している物は、音が出ない場合があります。

スキャン PCB ASSY の機能について

スキャン PCB ASSY は、アップスキャンの機能を搭載し、弊社製品「ビュウリックス」の高解像度液晶モニターに旧 JAMMA 基板の映像信号をアップスキャンし表示させることができます。

●アップスキャン時



第1章 取り付け作業

■ 1-1. 作業を行う前に

!**警告**

- 本製品は「ビュウリックス」専用のキットです。
他の筐体には使用できません。目的外の使用は、予期せぬ事故を生じる原因となります。
- このKITの組み立て作業が行えるのは、店舗メンテナンスマニテナスマンか技術者だけです。
- 作業を行う前に、本機の電源スイッチをOFFにしてください。

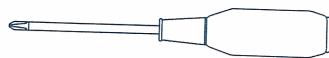
●動作確認

作業を行う前に本機が正常に動作するか確認してから、作業を行ってください。

●使用する工具の準備

作業に以下の工具をそろえてください。

+ドライバー(NO.2)



●作業人員

作業人員は、技術者または、店舗メンテナンスマニテナスマン 1名以上で作業を行ってください。

●作業時間

作業時間は、約 1 時間です。

■ 1-2. 部品の取り付け

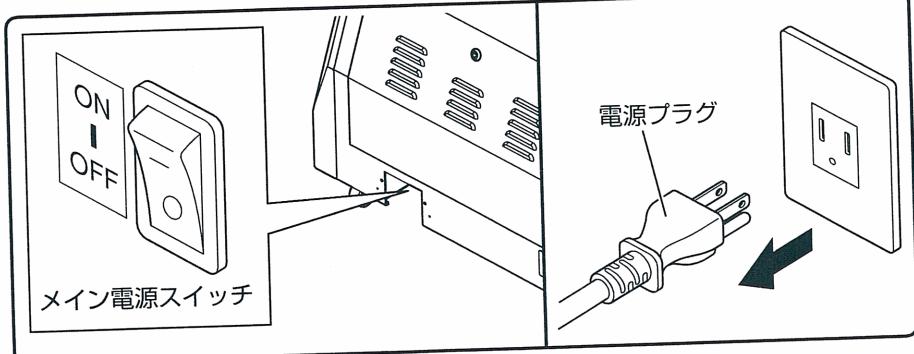
1-2-1 既存基板の取り外し

⚠ 警告

改造作業を行う前に、本機の主電源スイッチを必ずOFFにしてください。

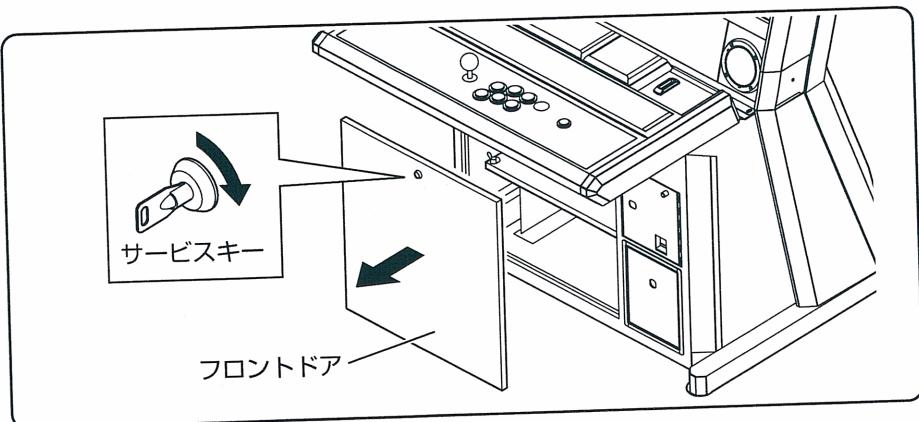
1

メイン電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜きます。



2

フロントドアをサービスキーで開錠し、取り外します。

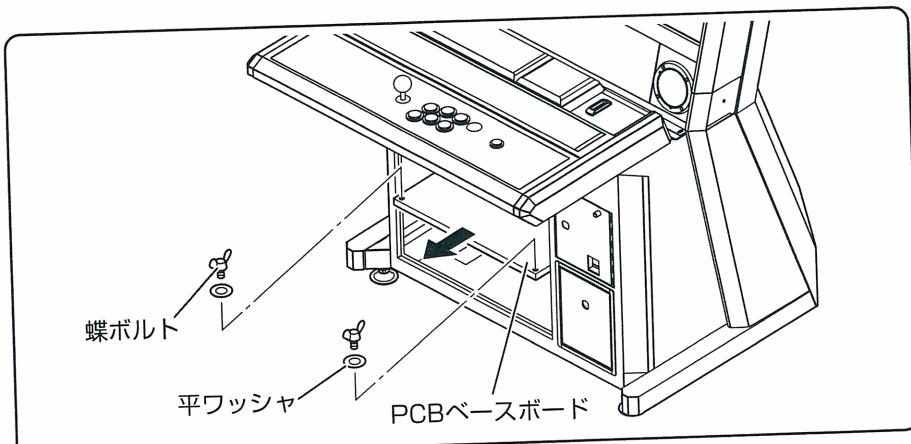


3

PCBベースボードの蝶ボルト(2カ所)を外し、PCBベースボードを引き出します。

使用していた基板を取り外します。

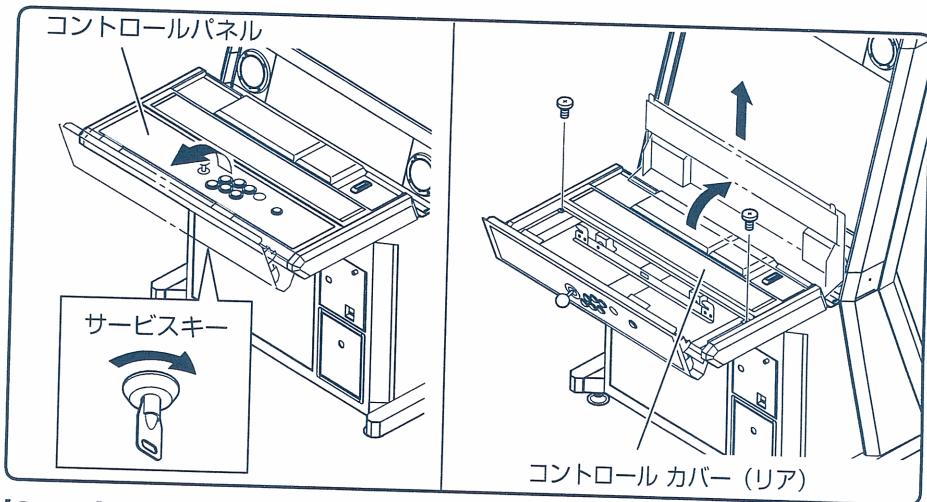
【蝶ボルト：M4x25】2ヶ所／【平ワッシャ：4.5x18x1.6t】2ヶ所



1-2-2 ジョイント PCB の取り付け

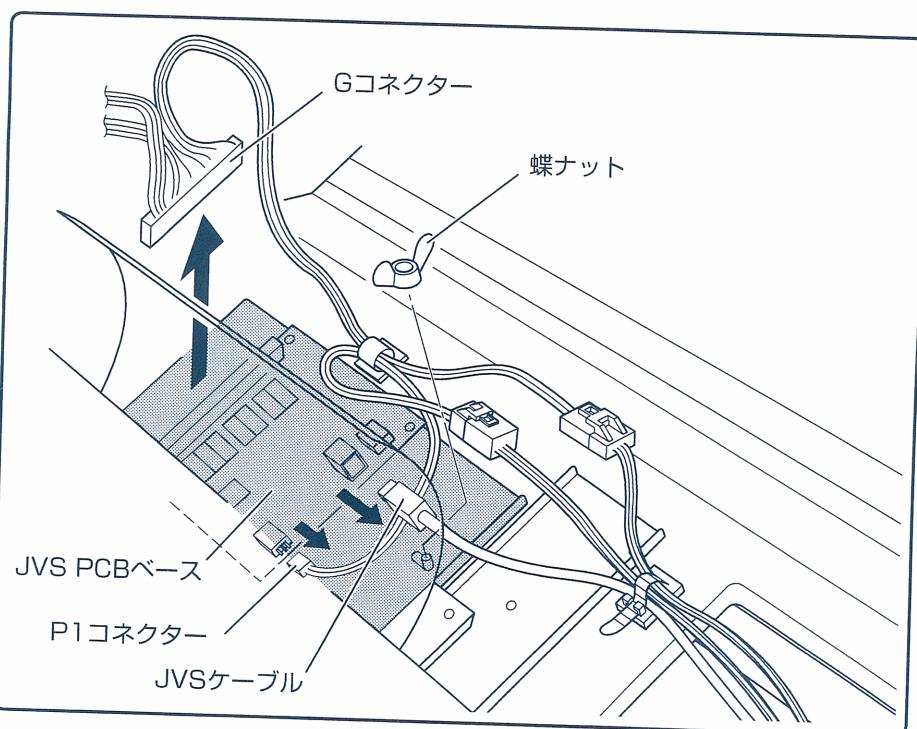
1

サービスキーでコントロールパネルを開錠し、手前に開きます。
ネジ（2ヶ所）を外し、コントロールカバー（リア）を取り外します。



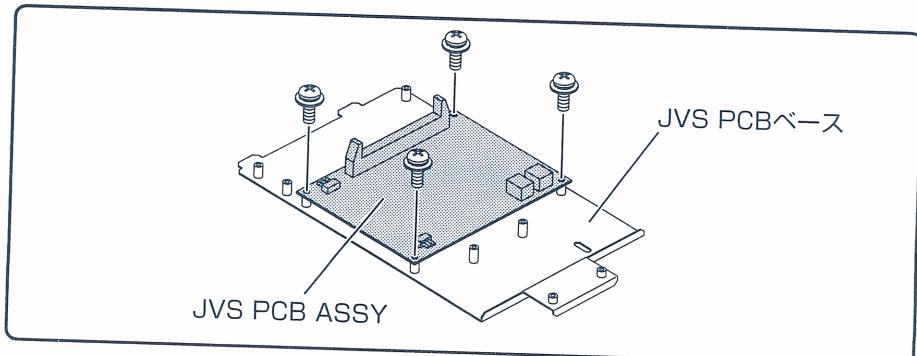
2

【G・P1】コネクターとJVSケーブルを外します。
蝶ナットを外し、JVS PCBベースと一緒にJVS PCB ASSYを取り外してください。
【蝶ナット（三価：M4】1力所

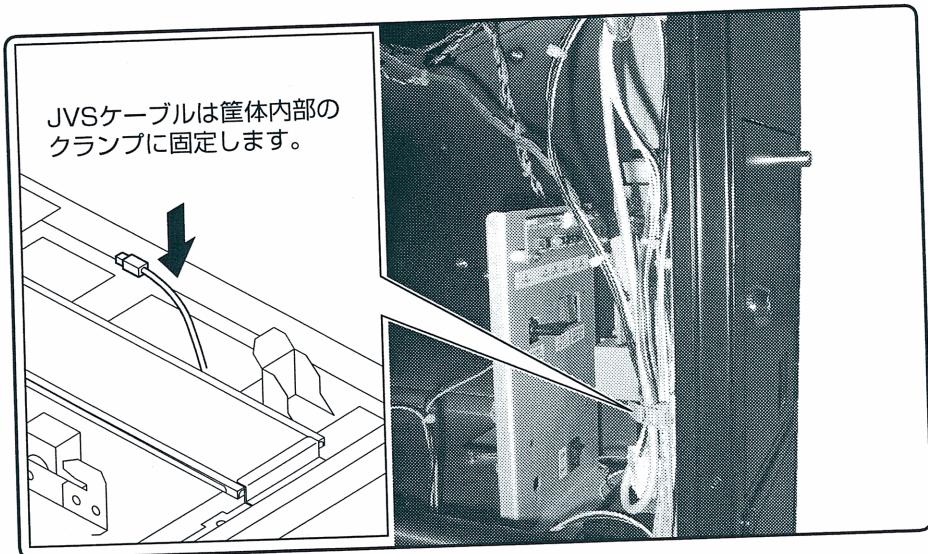


3

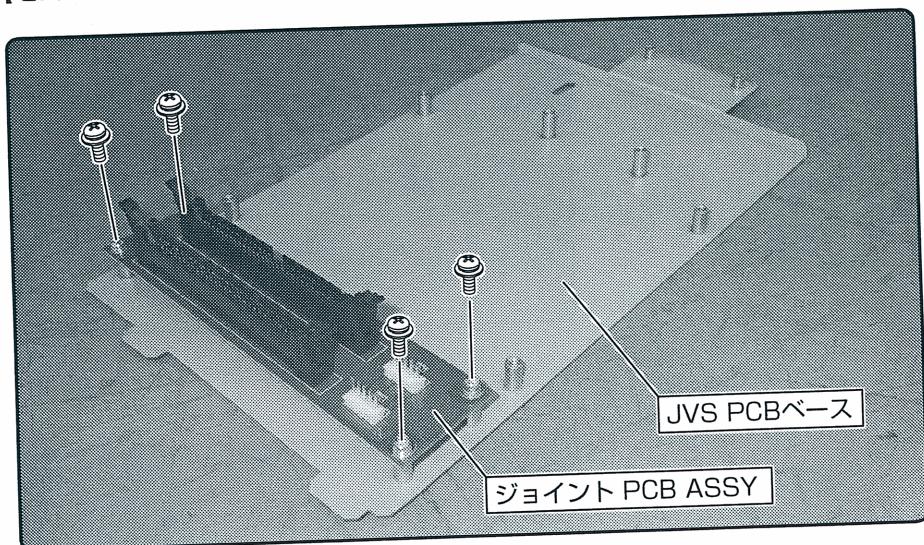
JVS PCB ベースから JVS PCB ASSY を取り外します。
【セムスネジ(W)- (三価): M3x8】4力所



4 JVSケーブルを筐体内部に戻し、クランプで束ねます。



5 付属のジョイントPCB ASSYをJVS PCBベースに固定します。
【セムスネジ(W)- (三価) : M3x8】4力所：付属品を使用



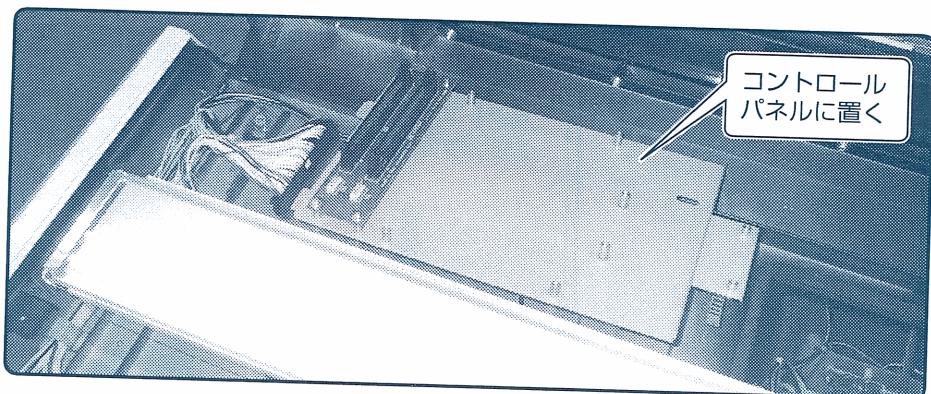
■不要になった部品は、大切に保管してください。

保管部品	個数
JVS PCB ASSY	1
セムスネジ (W) (三価) : M3x8	4

1-2-3 JAMMA ハーネスの接続

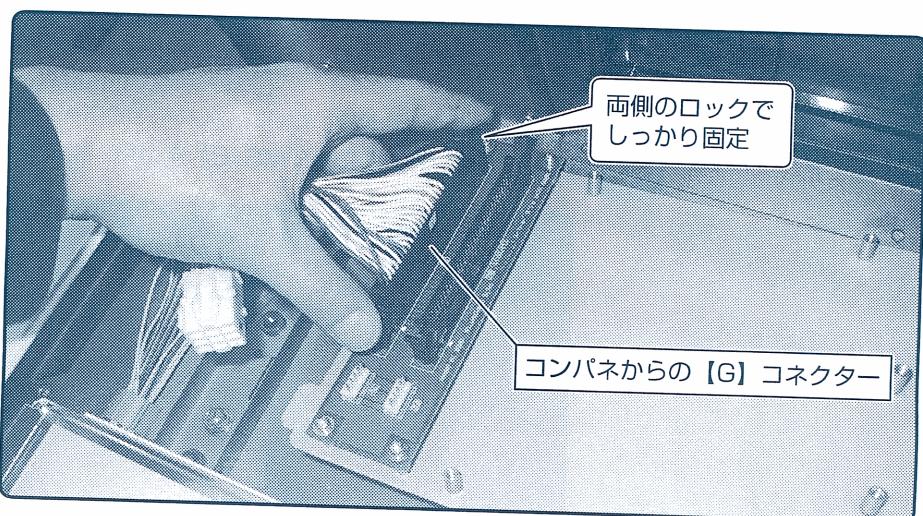
1

JVS PCBベースをコントロールパネルに置きます。



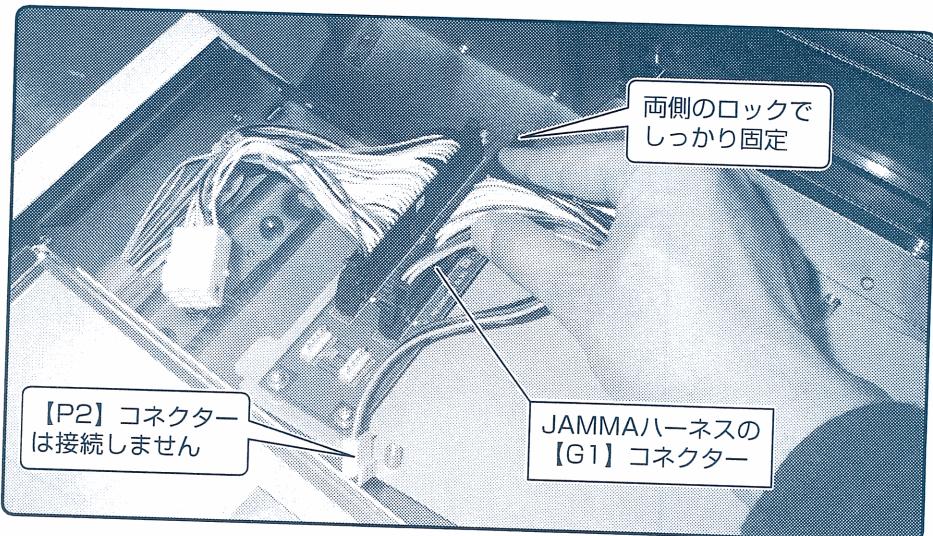
2

コントロールパネル側の【Gコネクター】をジョイントPCB ASSYの【G1】に接続します。コネクターパーツをしっかり差し込み両側のロックで固定してください。



3

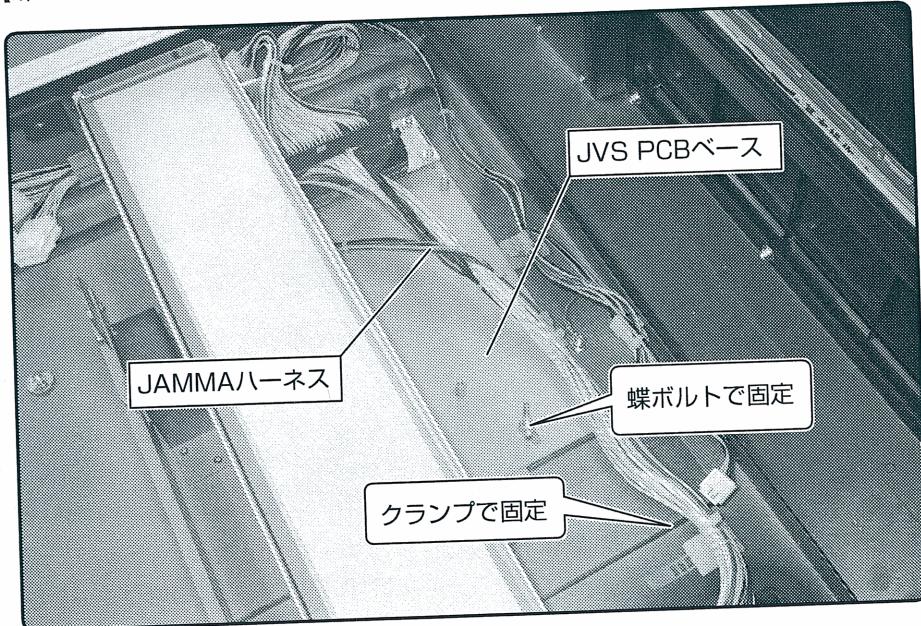
付属のJAMMA ハーネス【G1 コネクター】をジョイントPCB ASSYの【G2】に接続します。



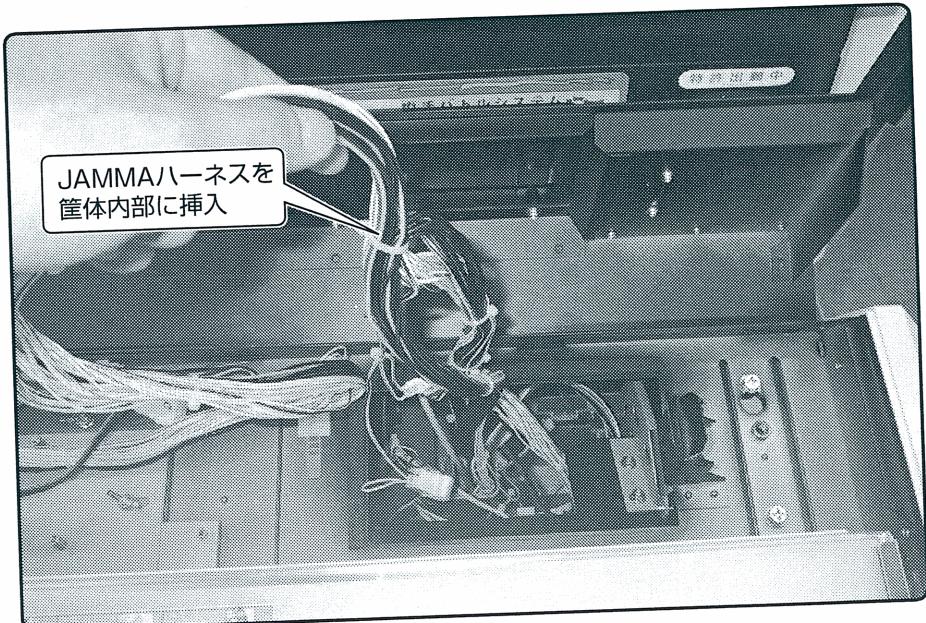
重 要

JAMMA ハーネスの【P2】コネクターは、使用しませんのでジョイントPCBには接続しないでください。

- 4** JVS PCBベースを元の場所に戻し固定します。
JAMMAハーネスをクランプで固定します。
【蝶ナット（三価：M4）】1カ所

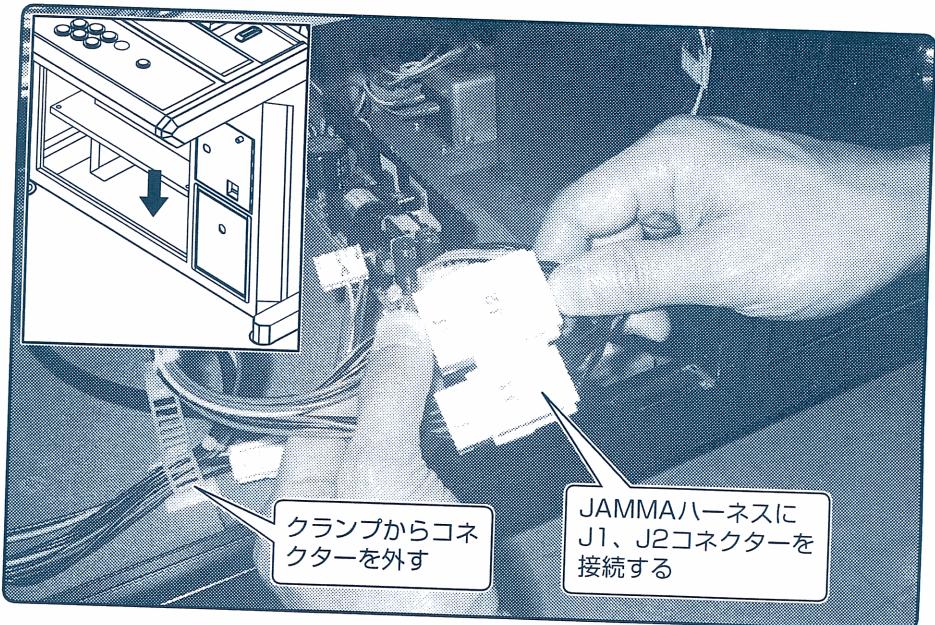


- 5** JAMMAハーネスを筐体内部に挿入します。



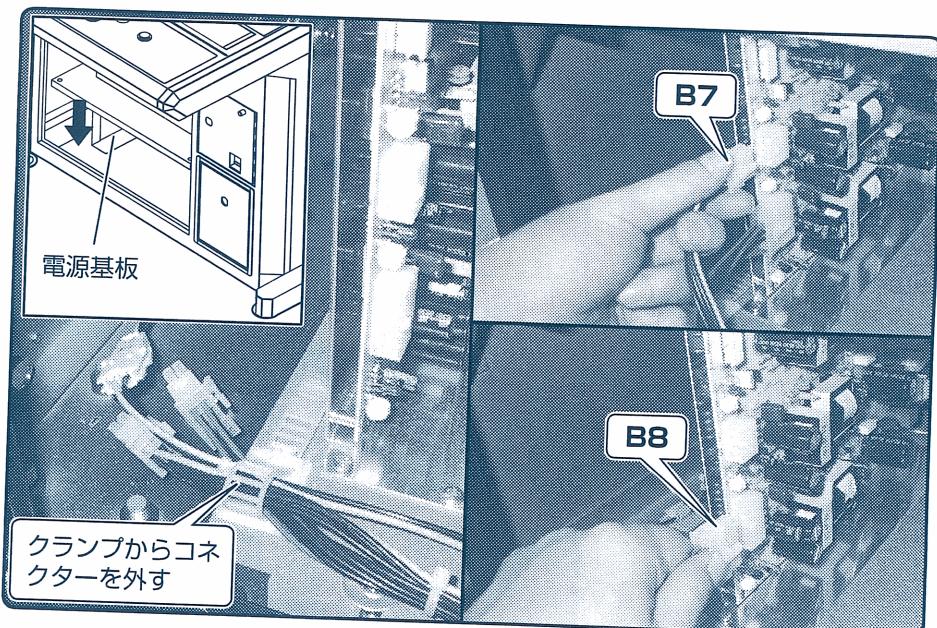
6

筐体下部中央に位置するクランプからコネクターを外し、JAMMA ハーネスの【J1、J2 コネクター】を接続します。



7

筐体下部左側に位置するクランプからコネクターを外し、電源基板（スイッチングレギュレーター）に筐体の【B7、B8 コネクター】を接続します。



8

電源基板（スイッチングレギュレーター）に筐体の【A コネクター】を接続します。
【A3 コネクター】は接続しません。

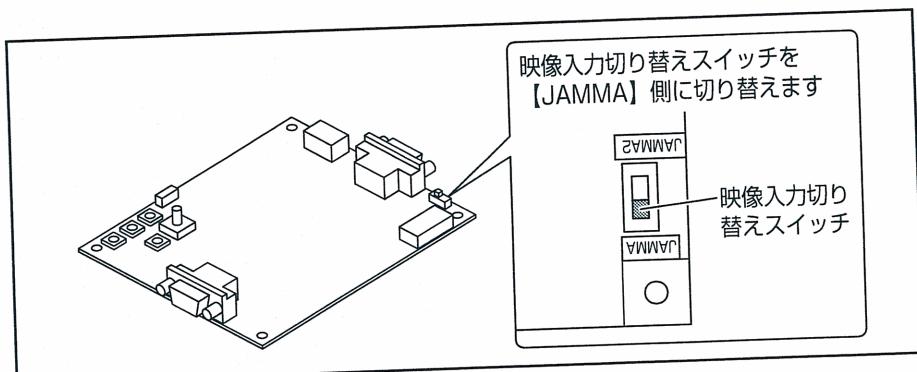
※ A コネクターは■で外したクランプに固定されています。



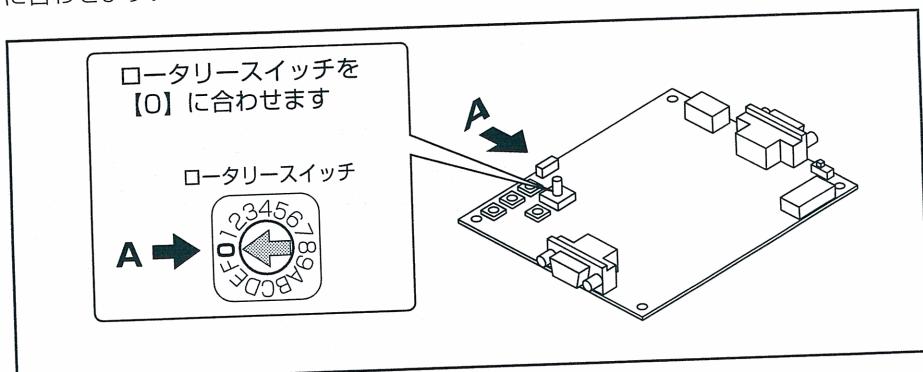
1-2-4 スキャンPCB ASSYの取り付け

スキャンPCB ASSYの設定

- 1** スキャンPCB ASSYの映像入力切り替えスイッチを
【JAMMA (V IN 3.3V(7 Pin))】側に切り替えます。

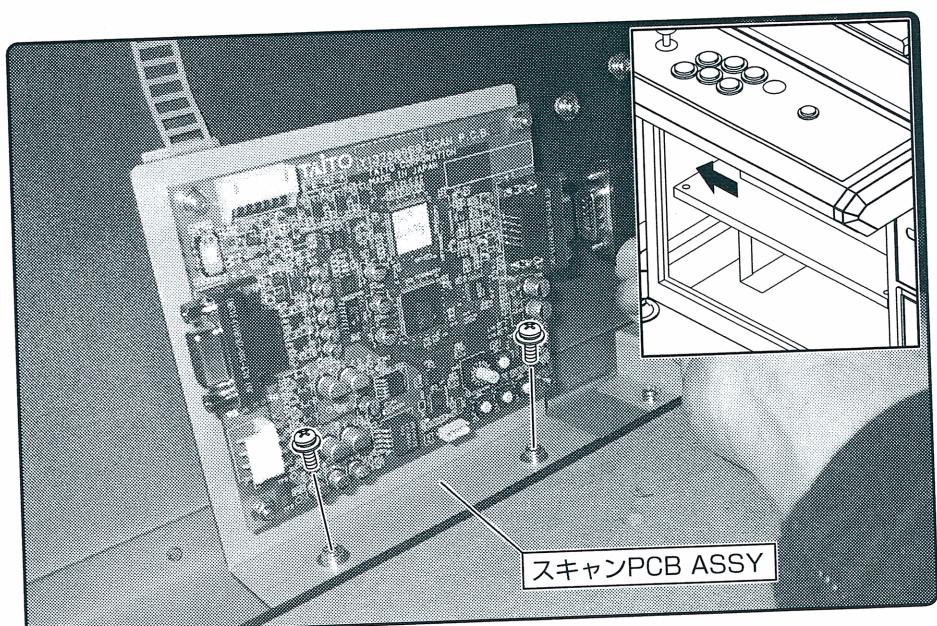


- 2** スキャンPCB ASSYのロータリースイッチを【0(アップスキャン基準パターン)】
に合わせます。



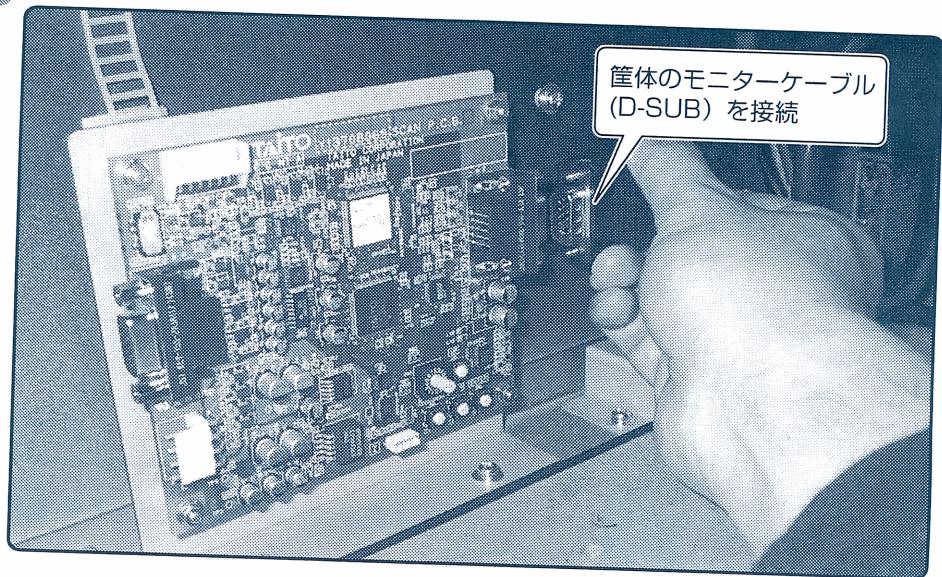
スキャンPCB ASSYの取り付け

- 1** スキャンPCB ASSYを付属のネジ(2カ所)で固定します。
【セムスネジ(W)(三価)：M4x8】2カ所／付属品を使用



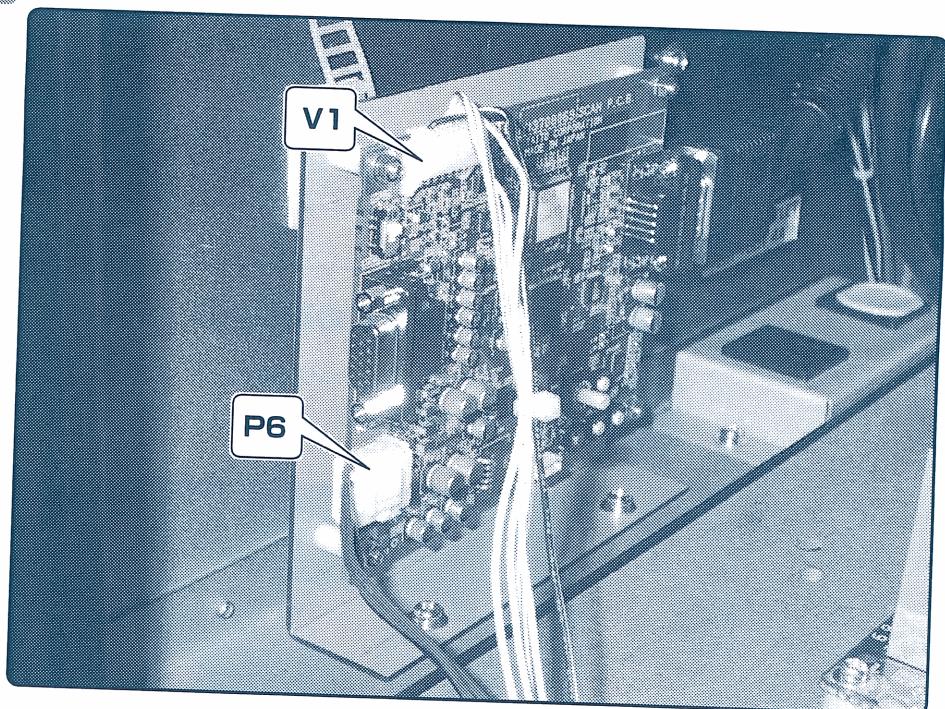
2

筐体のビデオケーブル（D-SUB）をスキャンPCB ASSYに接続します。



3

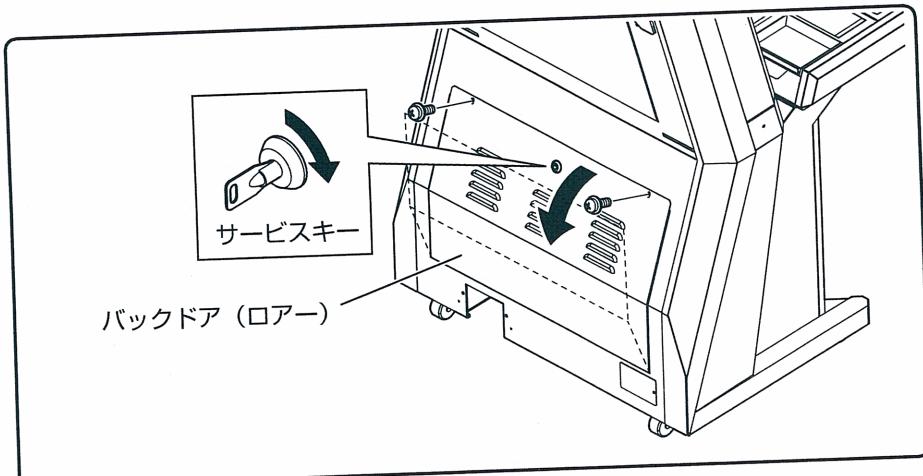
JAMMAハーネスの【V1・P6コネクター】をスキャンPCB ASSYに接続します。



1-2-5 音量ボリュームの取り付け

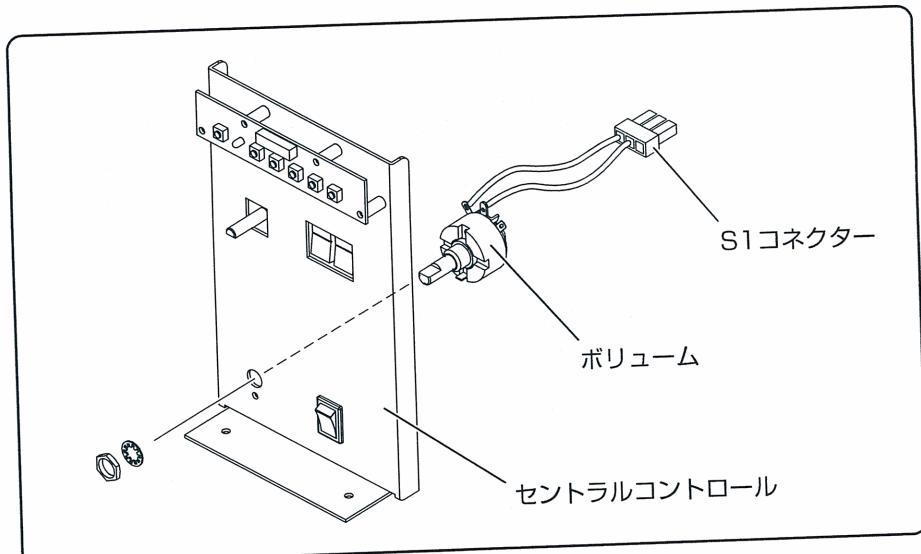
1

バックドア（ロアー）の固定ネジ（2カ所）外し、サービスキーで開錠してから手前
に外します。【トラスネジ（三価BLACK）：M4x8】2カ所



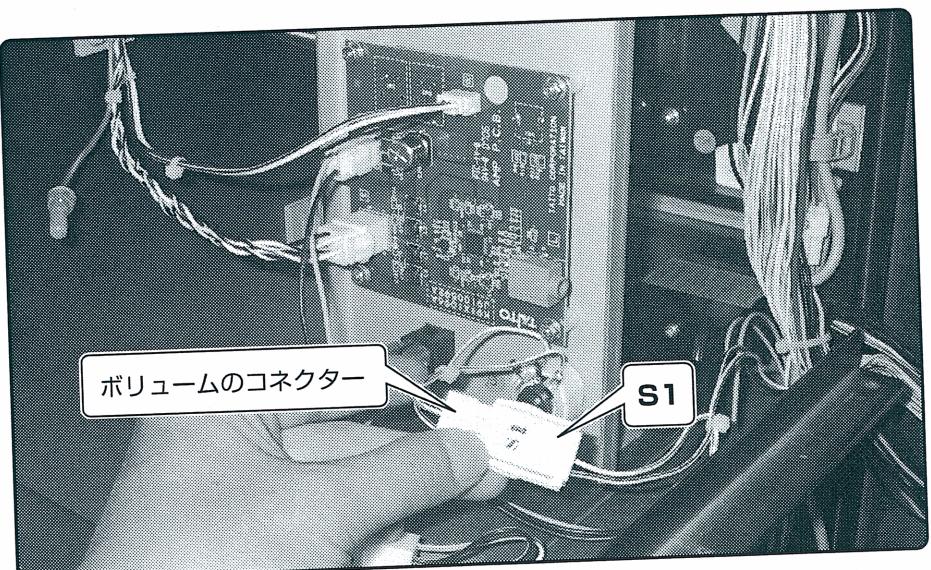
2

付属のボリュームをセントラルコントロールに固定します。



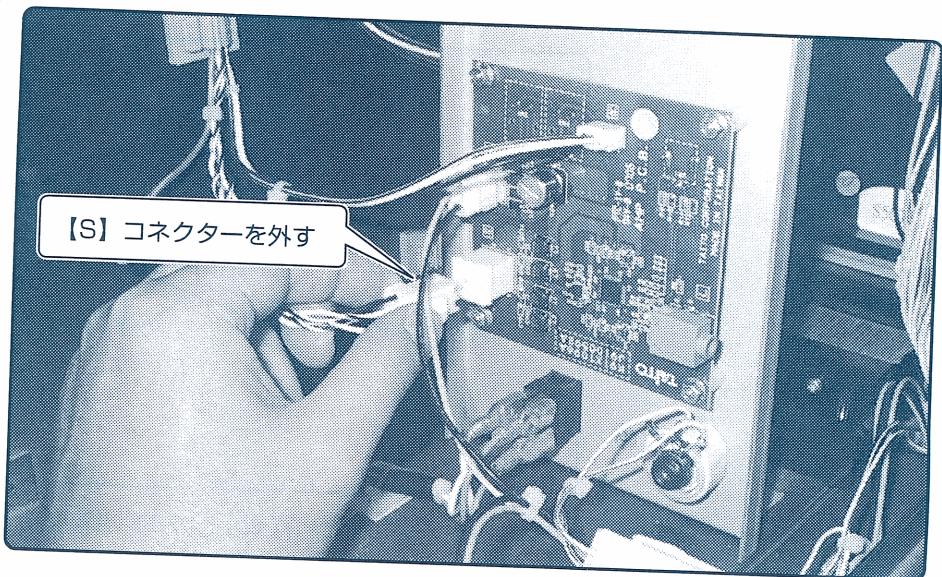
3

JAMMAハーネスの【S1】コネクターとボリュームの【S1】コネクターを接続します。



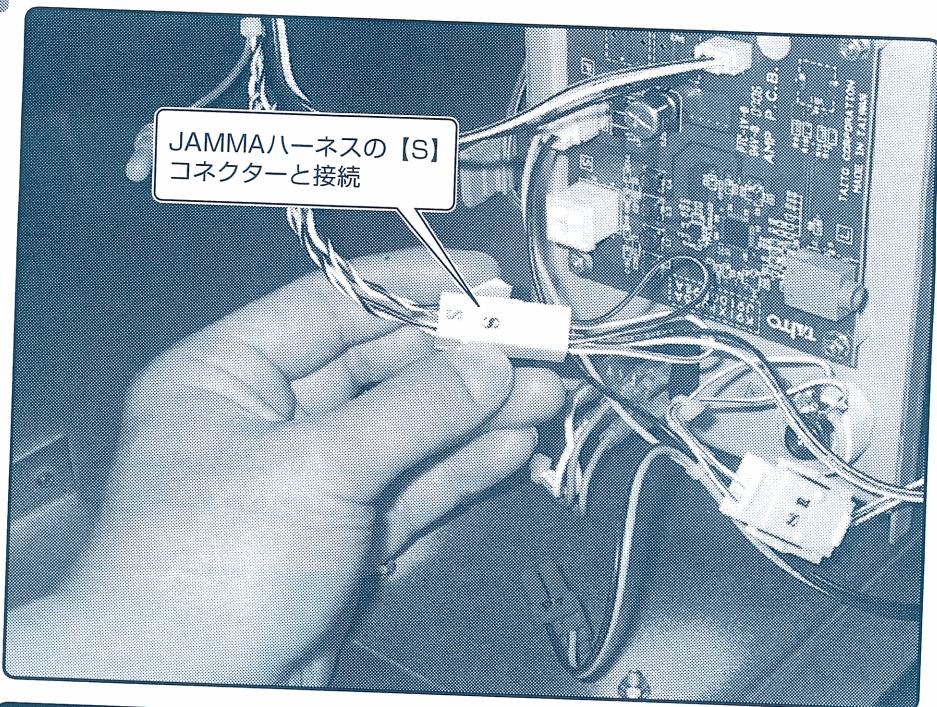
4

AMP PCB ASSYの【S】コネクターを外します。



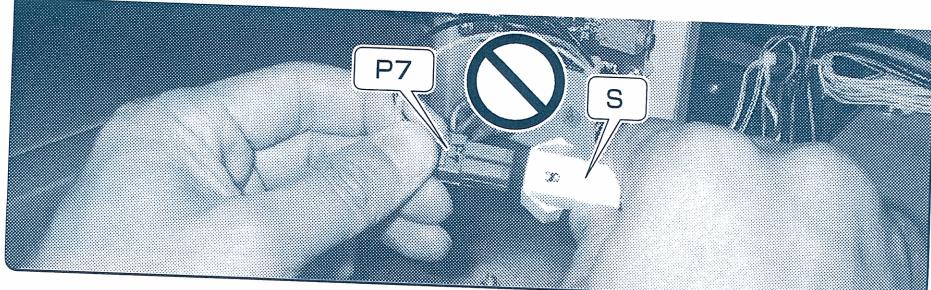
5

JAMMAハーネスの【S】コネクターを 4 で外した【S】コネクターに接続します。



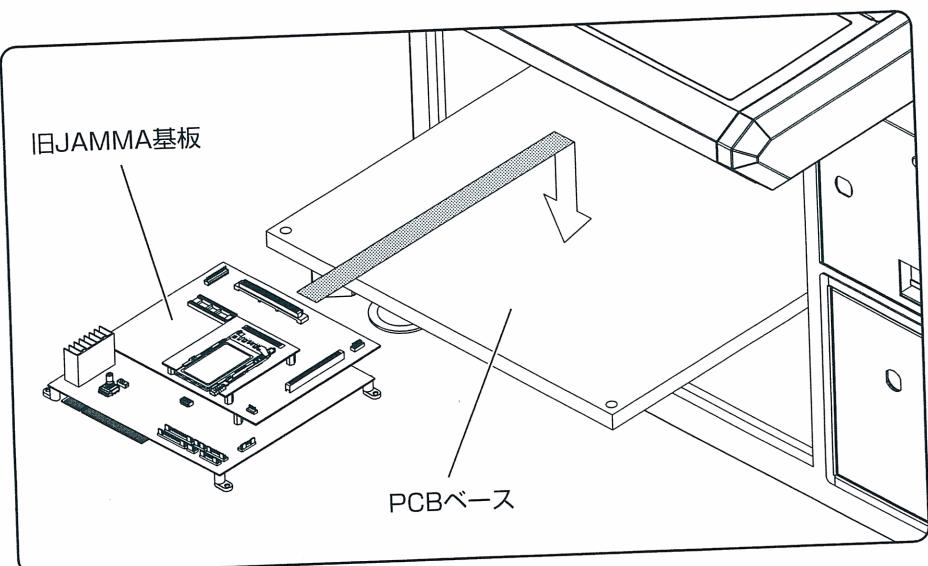
重 要

P7コネクター（赤）とJAMMAハーネスのSコネクターは絶対に接続しないでください。故障の原因となります。

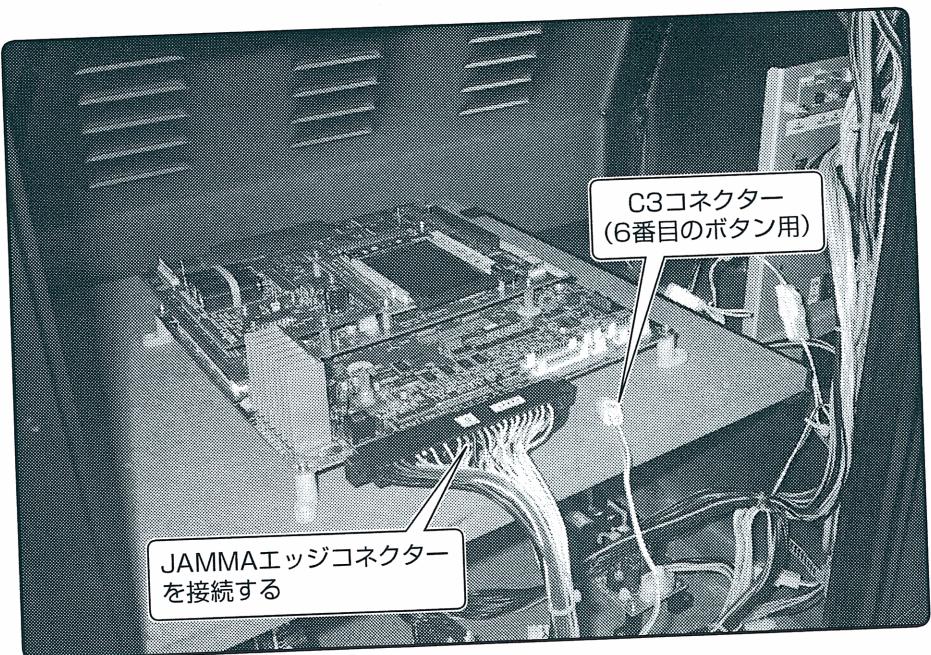


1-2-6 旧JAMMA基板の取り付け

1 旧JAMMA基板をPCBベースに取り付けます。



2 JAMMAハーネスの【JAMMAエッジコネクター(G)】を旧JAMMA基板に接続します。

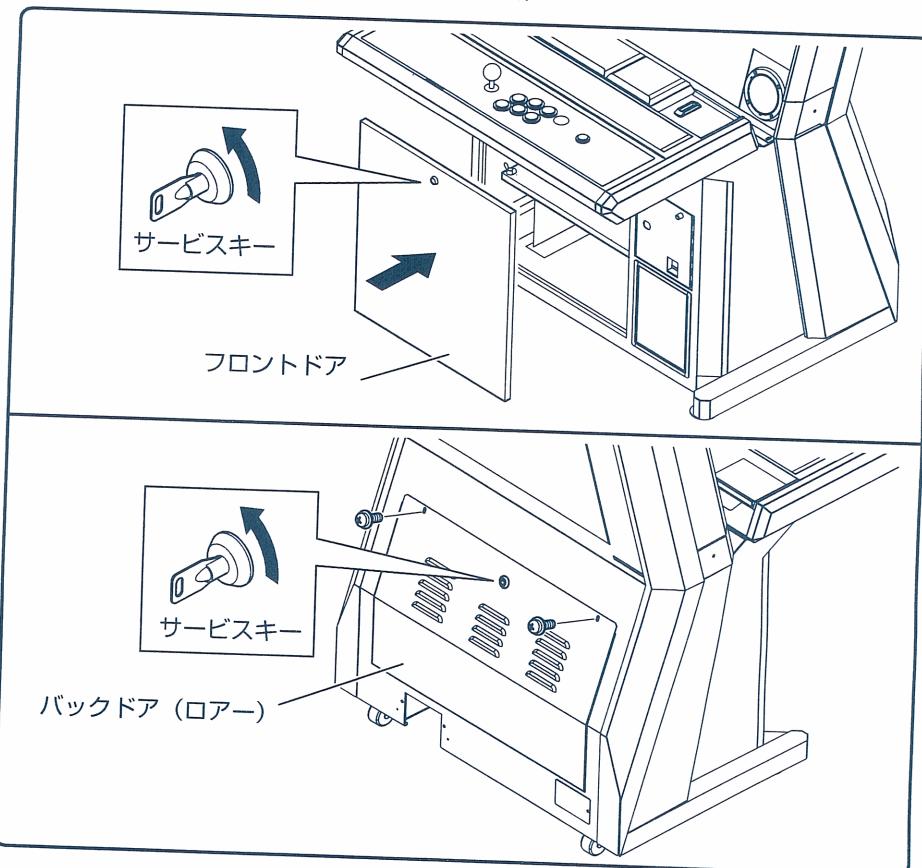


※【C3】コネクターは、「6番目のボタン用」コネクターです。接続する旧JAMMA基板のゲーム内容に合わせて接続してください。

1-2-7 各ドアの取り付け

1

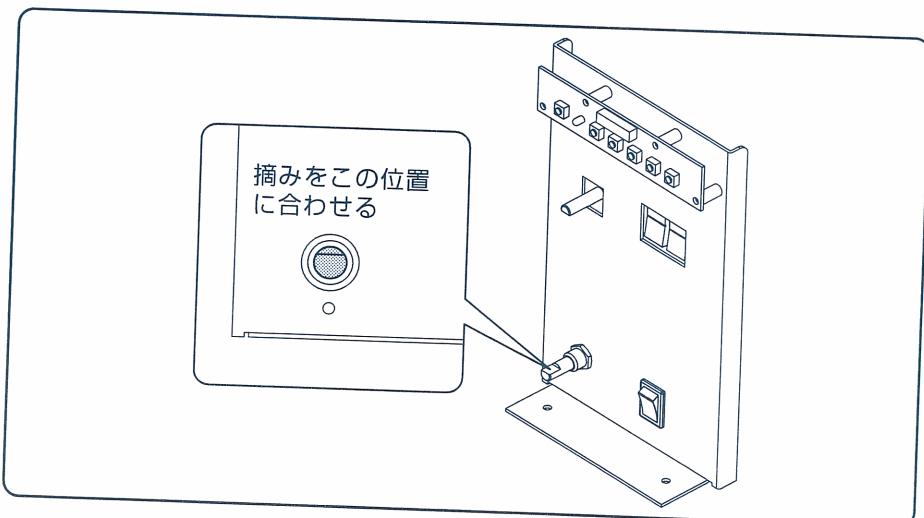
フロントドア、バックドア（ロア）を取り付け施錠します。
バックドア（ロア）は、固定ネジ（2カ所）で固定してください。
【トラスネジ（三価BLACK）：M4x8】2カ所



1-2-8 ボリュームの位置確認

1

レジエクタードアを開け、ボリュームの摘みを図の位置に合わせます。
電源を投入する前に行ってください。



重 要

電源を投入する前に、ボリュームの摘みを図の位置【中】に合わせてください。
音量が【大】のまま電源を投入すると、大きい音量が鳴りますので注意してください。

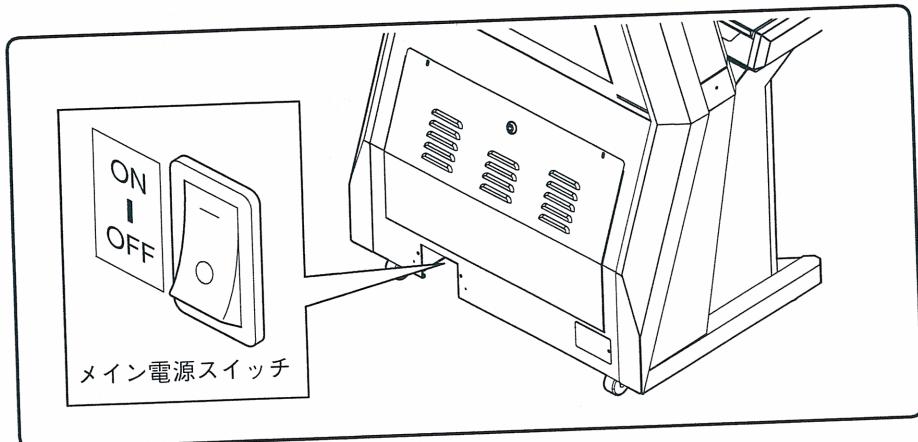
■ 2-1. 動作確認

2-1-1 動作確認

1) 電源スイッチのON

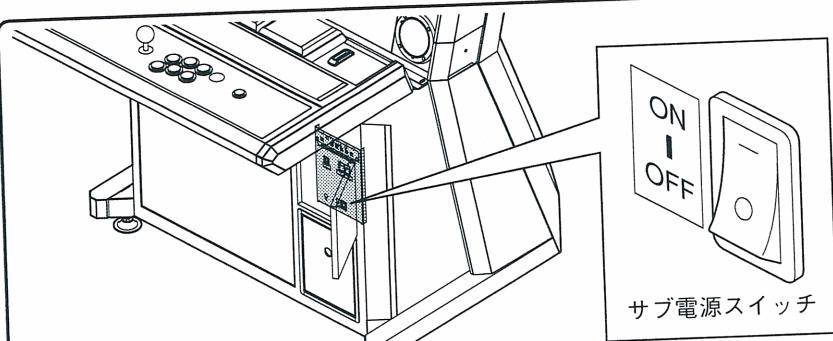
1

コンセントに電源プラグを差し込み、本機背面のメイン電源スイッチをONにしてください。



2

レジエクタードアを開け、サブ電源スイッチをONにしてください。



3

液晶モニター画面に映像が出ているか確認します。

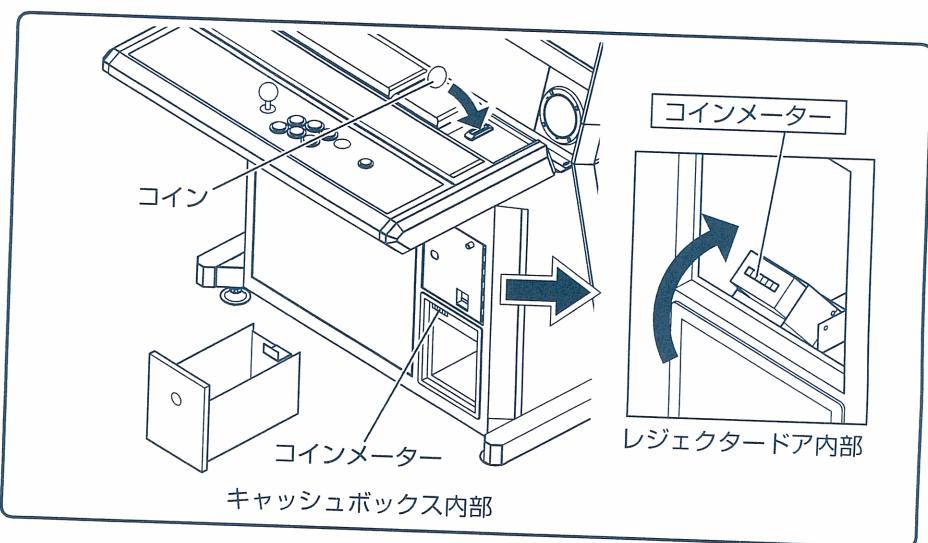
重 要

数分経っても液晶モニターになにも表示されない場合は、一旦電源スイッチをOFFにし、JAMMAハーネスの各コネクターがしっかりと接続されているか確認してください。

2) コインメーター確認

1

コインを投入し、コインメーターが正常に動作するか確認を行ってください。
コインメーターは、キャッシュボックス側、レジックタードア側のどちらからも確認できます。



2

コインメーターの指示値が加算されることを確認してください。

3) ゲーム上での確認

1

正常にゲームが進行できることを確認してください。

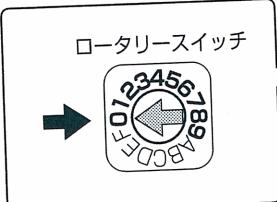
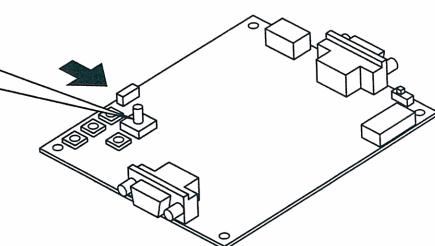
■ 2-2. 画面調整

画面調整は、スキャンPCB ASSYのロータリースイッチで適切な設定を選択してください。
画面の表示位置などの調整は、液晶モニターの調整メニュー（次ページ）で行ってください。

2-2-1 ロータリースイッチの調整

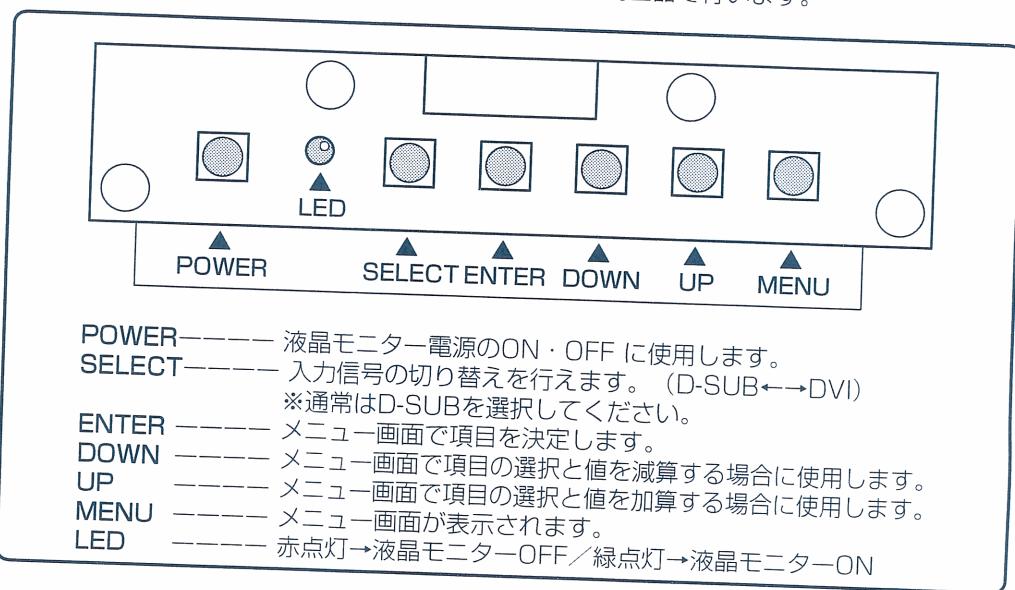
通常は、モード【0】に設定し、使用基板に最適な調整を行ってください。
主要なシステム基板についてはモード1～9に予め調整された値が入っています。

1 画面を見ながらロータリースイッチを回し、調整を行ってください。

 	
0	UP-1 : アップスキャン基準パターン (JAMMAの15kHz信号を想定)
1	UP-2 : CP2 (カブコン社製) で調整
2	UP-3 : CP3 (カブコン社製) で調整
3	UP-4 : NEOGEO (SNKプレイモア製) で調整
4	UP-5 : ATOMISWAVE (15kHz, JAMMA) で調整
5	UP-6 : PS1、PS系基板 (G-NET弊社製など) で調整
6	UP-7 : F3で調整
7	UP-8 : F2で調整
8	UP-9 : SSVで調整
9	UP-10 : NAOMI (セガ社製) で調整 (分離同期に対応)
A	15kHz>15kHz : 周波数変換なし (15kHz)
B	15kHz>15kHz : 周波数変換なし (15kHz)
C	DOWN-1 : VGA (31kHz) ダウンスキャンモード (使用しません)
D	DOWN-2 : 複合同期対応モード (使用しません)
E	31kHz>31kHz : 周波数変換なし (31kHz)
F	31kHz>31kHz : 周波数変換なし (31kHz)

2-2-2 液晶モニターの調整について

液晶モニターの画面調整は、レジエクタードア内部の調整器で行います。



2-2-3 液晶モニターの調整方法

液晶モニターの調整メニューには、標準メニューと詳細メニューの2種類があります。通常の調整は標準メニューで調整を行ってください。

- 1 MENUボタンを押し標準メニュー画面を表示させます。
- 2 UPボタン、DOWNボタンで、調整したい項目を選択します。
ENTERボタンで決定し、調整値をUPボタン、DOWNボタンで変更します。

重　要

液晶モニターについては、工場出荷時に最良の調整が行われています。みだりに調整値を変更すると、正しく表示されない場合があります。

AUTO ADJUST	PRESS ENTER
H POSITION	000
V POSITION	000
H SIZE	000
V SIZE	000
BACKLIGHT	010
CLOCK	100
PHASE	076
IMAGE SIZE	WIDE
INPUT LEVEL	0.7
INFO OSD	OFF
WIDE RES	1280X768

①各項目をUP・DOWNボタンで選択し
ENTERボタンを押す

②UP・DOWNボタンで数値を変更後、
ENTERボタンで決定

【標準メニュー画面】

※各項目の詳細は次ページを参照してください。

■標準メニュー詳細

項目	設定値	設定内容
AUTO ADJUST		画面位置を自動で調整します。
H POSITION	-050～050	横方向の表示位置を調整します。 センターよりマイナス設定は左方向に、プラス設定は右方向に移動させます。【AUTO ADJUST】を実行すると数値は[000]に戻ります。 ※入力信号によっては、最大設定値まで動作しないこともあります。
V POSITION	-025～025	縦方向の表示位置を調整します。 センターよりマイナス設定は下方向に、プラス設定は上方向に移動させます。【AUTO ADJUST】を実行すると数値は[000]に戻ります。 ※入力信号によっては、最大設定値まで動作しないこともあります。
H SIZE	-010～010	水平方向のサイズを調整します。 調整範囲はマイナス設定は映像表示領域を小さく、プラス設定は大きくします。【AUTO ADJUST】を実行すると数値は[000]に戻ります。 ※入力信号によっては、表示領域は異なります。
V SIZE	-010～010	垂直方向のサイズを調整します。 調整範囲はマイナス設定は映像表示領域を小さく、プラス設定は大きくします。【AUTO ADJUST】を実行すると数値は[000]に戻ります。 ※入力信号によっては、表示領域は異なります。
BACKLIGHT	000～010	パネルバックライトを調整します。 [000]が最も暗く、[010]が最も明るい
CLOCK	0～200	周波数設定（工場出荷設定の状態でご使用ください）
PHASE	0～100	位相設定（工場出荷設定の状態でご使用ください）
IMAGE SIZE	WIDE	パネル解像度最大まで、縦／横共に拡大します。
	NORMAL	縦横の比率を保ち、パネル解像度最大まで拡大し、画面中央に表示します。
	1to1	入力信号の解像度のまま表示します。
	LEFT	NORMALと同じサイズで、左側に寄せて表示します。
	RIGHT	NORMALと同じサイズで、右側に寄せて表示します。
INPUT LEVEL	0.7 / 1.0	キャリブレーション設定です。通常は[0.7Vp-p]ですが、ゲームボードにより[1.0Vp-p]に変更が必要な場合もあります。
INFO OSD	ON / OFF	ON→メニュー画面を常時表示。OFF→入力変化時のみ表示。
WIDE RES	1280x768 / 1360x768	WXGA入力時、1280x768と1360x768のどちらで判定を行うか設定します。

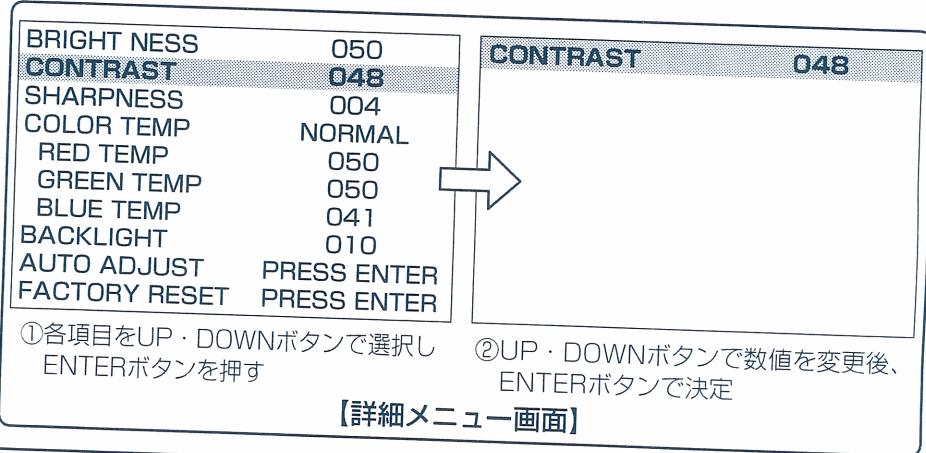
- ・画面の明るさ調整は、標準メニュー画面の【BACKLIGHT】で行ってください。
工場出荷時の状態が一番明るい状態です。さらに明るさの調整を行いたい場合は、詳細メニューで明るさの調整を行ってください。

■詳細メニューについて

詳細メニューでの調整を行う場合は、標準メニュー表示時に DOWN ボタンと MENU ボタンを同時に 3 秒間押してください。詳細メニュー画面が表示されます。

1 MENU ボタンを押し標準メニュー画面 (Picture Menu) を表示させます。
DOWN ボタンと MENU ボタンを同時に 3 秒間押します。

2 UP ボタン、DOWN ボタンで、調整したい項目を選択します。
ENTER ボタンで決定し、調整値を UP ボタン、DOWN ボタンで変更します。



項目	設定値	設定内容
BRIGHTNESS	0~100	黒レベルを調整します。0：暗い～100：明るい
CONTRAST	0~100	輝度を調整します。0：薄い～100：濃い
SHARPNESS	0~15	輪郭を調整します。0：緩い～15：鋭い
COLOR TEMP	COOL	色温度を調整します。 [COOL]→[NORMAL]設定より青みがかった色合い
	NORMAL	[WARM]→[NORMAL]設定より赤みがかった色合い
	WARM	
RED TEMP	0~100	赤色の色温度調整。0：赤が少ない～100：赤が多い
GREEN TEMP	0~100	緑色の色温度調整。0：緑が少ない～100：緑が多い
BLUE TEMP	0~100	青色の色温度調整。0：青が少ない～100：青が多い
BACKLIGHT	0~10	パネルバックライトを調整します。
AUTO ADJUST		ENTERボタンを押すと画面位置を自動で調整します。
FACTORY RESET		ENTERボタンを押すと各種設定を工場出荷時設定に戻します。

■FACTORY RESETについて

[FACTORY RESET]が実行されると一部項目を除いて工場出荷設定に調整されます。

項目	工場出荷設定	項目	工場出荷設定
BRIGHTNESS	50	BACKLIGHT	10
CONTRAST	48	IMAGE SIZE	WIDE
SHARPNESS	4	H SIZE	0
COLOR TEMP	NORMAL	V SIZE	0
RED TEMP	50	INPUT LEVEL	0.7
GREEN TEMP	50	INFO OSD	OFF
BLUE TEMP	41	WIDE RES	1280x768

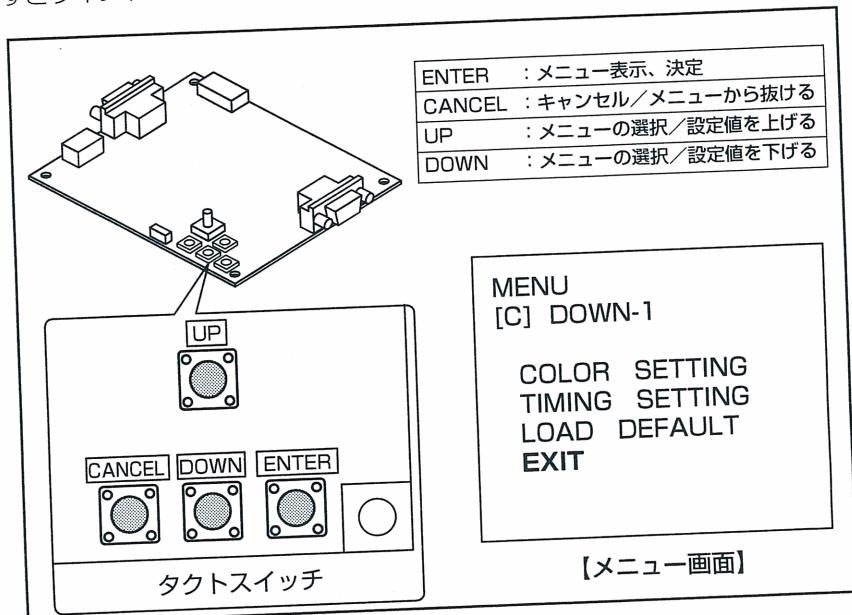
2-2-4 スキャン PCB ASSY での画質調整

スキャン PCB ASSY の画質調整メニューで、色レベル表示位置調整を行うことができます。
メニュー操作は、アップダウンスイッチで行います。

■調整メニュー操作方法

1

ENTERスイッチを押すと、メニュー画面が表示されます。UP・DOWNスイッチで赤字（選択項目）を移動させ、もう一度ENTERスイッチを押すと、選択されているメニューに入ります。【EXIT】を選択しENTERスイッチを押すかCANCELスイッチを押すとウインドウが閉じます。



■COLOR SETTING

1

ENTERスイッチを押し、メニュー画面を表示させ UP・DOWNスイッチで【COLOR SETTING】を選択し、ENTERスイッチを押すと「カラー調整メニュー画面」になります。



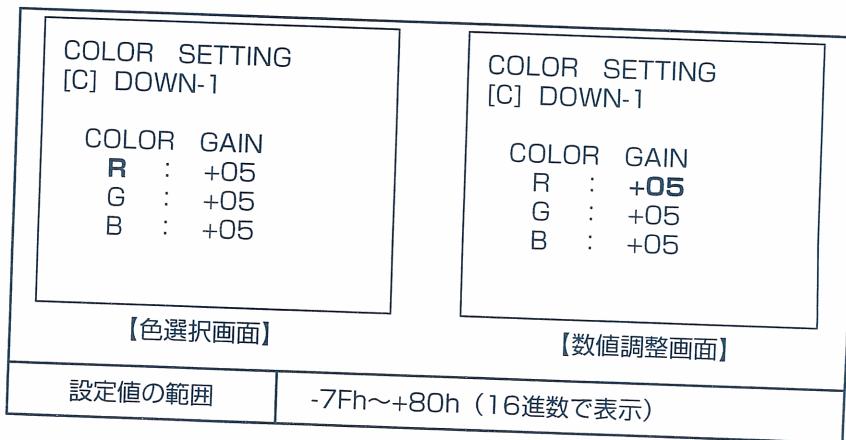
■ COLOR GAIN (色レベルの調整)

1

【COLOR SETTING】画面で、【COLOR GAIN】をUP・DOWNスイッチで選択し、ENTERスイッチを押します。

2

調整を行うカラーをUP・DOWNスイッチで選択し、ENTERスイッチを押すと、数値部分が赤字になるので、UP・DOWNスイッチで数値を変更します。



3

調整画面を終了する場合は、CANCELスイッチを押すと「色選択画面」→「カラー調整メニュー画面」に戻ります。

■ COLOR OFFSET (黒レベルの調整)

1

【COLOR SETTING】画面で、【COLOR OFFSET】をUP・DOWNスイッチで選択し、ENTERスイッチを押します。

2

調整を行うカラーをUP・DOWNスイッチで選択し、ENTERスイッチを押すと、数値部分が赤字になるので、UP・DOWNスイッチで数値を変更します。



3

調整画面を終了する場合は、CANCELスイッチを押すと「色選択画面」→「カラー調整メニュー画面」に戻ります。

■設定の保存

- 1 「カラー調整メニュー画面」で【EXIT】を選択しENTERスイッチを押す、またはCANCELスイッチを押すと「STORE SETTING ? (保存画面)」画面になります。

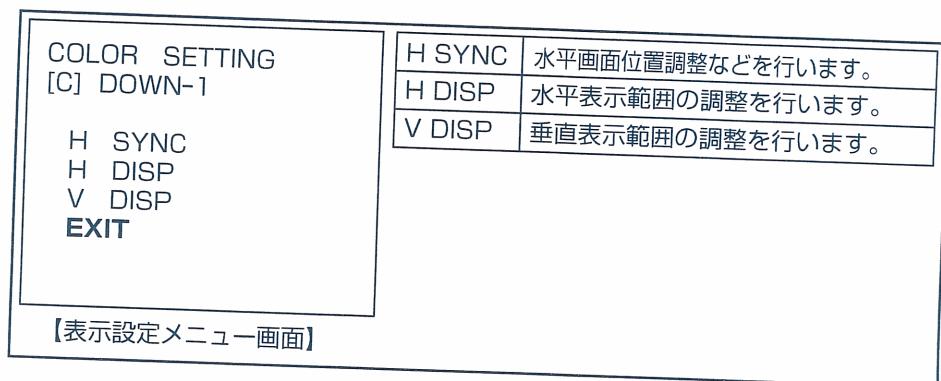


- 2 【YES・NO】をUP・DOWNスイッチで選択します。
【YES】を選択しENTERスイッチを押した場合は、設定内容を保存し内容が反映されます。
【NO】を選択しENTERスイッチを押した場合、設定内容は保存されませんが、
調整した現在の設定内容は一時的に保存されます。(電源を切ると元の設定に戻ります)
CANCELスイッチを押した場合は、設定内容はキャンセルされます。

■ TIMING SETTING

1

ENTERスイッチを押し、メニュー画面を表示させ UP・DOWNスイッチで
【TIMING SETTING】を選択し、ENTERスイッチを押すと「表示設定メニュー画
面」になります。



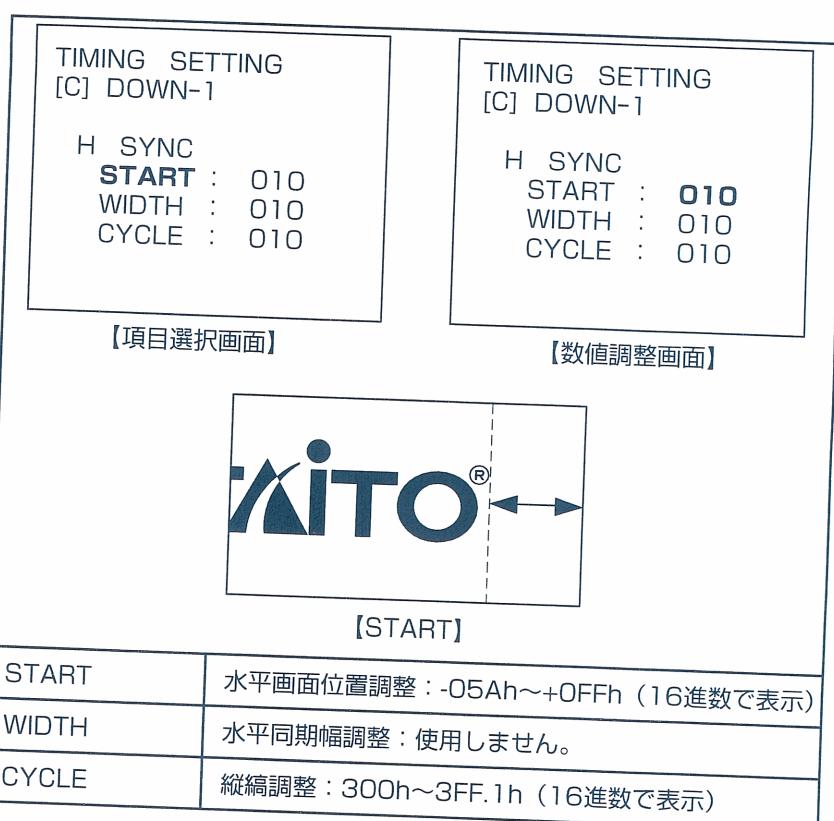
■ H SYNC (水平画面位置調整)

1

【TIMING SETTING】画面で、【H SYNC】をUP・DOWNスイッチで選択し、
ENTERスイッチを押します。

2

調整を行う項目をUP・DOWNスイッチで選択し、ENTERスイッチを押すと、数値
部分が赤字になるので、UP・DOWNスイッチで数値を変更します。



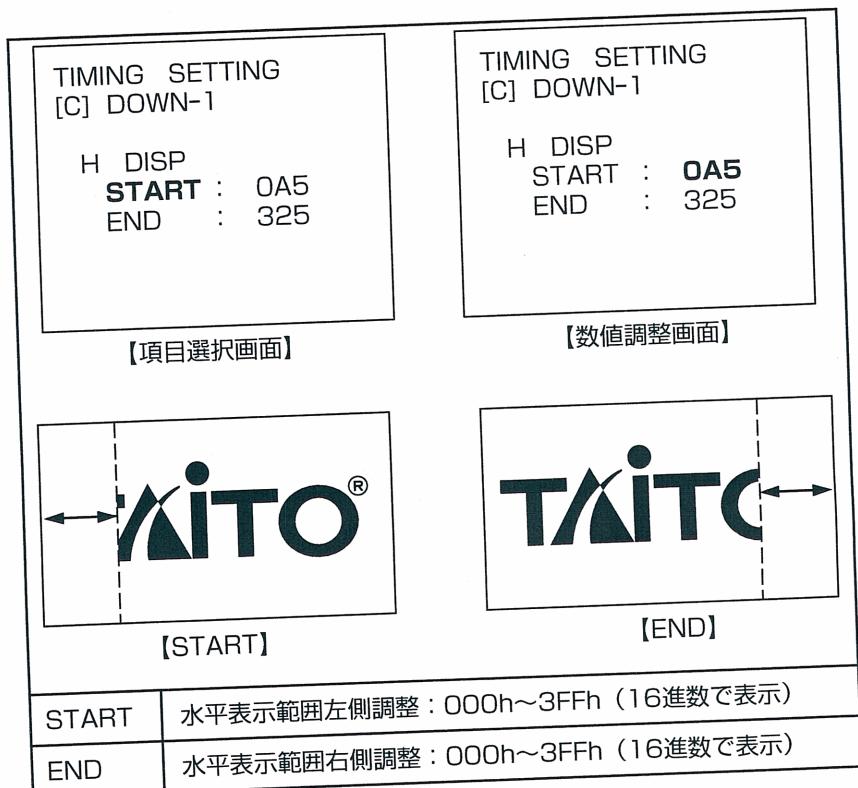
3

調整画面を終了する場合は、CANCELスイッチを押すと「項目選択画面」→「表示
設定メニュー画面」に戻ります。

■ H DISP (水平表示範囲調整)

1 [TIMING SETTING]画面で、[H DISP]をUP・DOWNスイッチで選択し、ENTERスイッチを押します。

2 調整を行う項目をUP・DOWNスイッチで選択し、ENTERスイッチを押すと、数値部分が赤字になるので、UP・DOWNスイッチで数値を変更します。

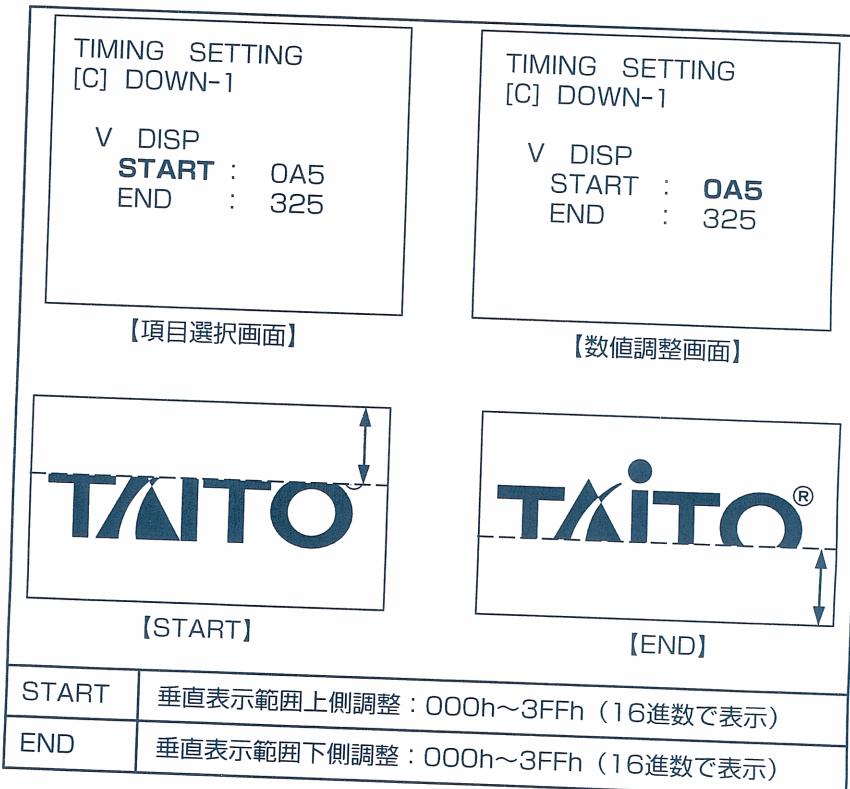


3 調整画面を終了する場合は、CANCELスイッチを押すと「項目選択画面」→「表示設定メニュー画面」に戻ります。

■ V DISP (垂直表示範囲調整)

1 【TIMING SETTING】画面で、【V SYNC】をUP・DOWNスイッチで選択し、ENTERスイッチを押します。

2 調整を行う項目をUP・DOWNスイッチで選択し、ENTERスイッチを押すと、数値部分が赤字になるので、UP・DOWNスイッチで数値を変更します。



3 調整画面を終了する場合は、CANCELスイッチを押すと「項目選択画面」→「表示設定メニュー画面」に戻ります。

■ 設定の保存

1 「表示調整メニュー画面」で【EXIT】を選択しENTERスイッチを押す、またはCANCELスイッチを押すと「STORE SETTING ? (保存画面)」画面になります。



2 【YES・NO】をUP・DOWNスイッチで選択します。
【YES】を選択しENTERスイッチを押した場合は、設定内容を保存し内容が反映されます。【NO】を選択しENTERスイッチを押した場合、設定内容は保存されませんが、調整した現在の設定内容は一時的に保存されます。(再起動後元の設定に戻ります)
CANCELスイッチを押した場合は、設定内容はキャンセルされます。

■ LOAD DEFAULT (工場出荷設定)

1

【MENU】画面で、【LOAD DEFAULT】をUP・DOWNスイッチで選択し、ENTERスイッチを押すと各設定の初期値を読み込み「STORE SETTING？」画面になります。



2

【YES・NO】をUP・DOWNスイッチで選択します。
【YES】を選択しENTERスイッチを押した場合は、設定内容を初期値に戻し内容が反映されます。【NO】を選択しENTERスイッチを押した場合、設定内容は初期化されませんが、調整した現在の設定内容は一時的に保存されます。(再起動後元の設定内容に戻ります)CANCELスイッチを押した場合、設定内容はキャンセルされ元の設定内容に戻ります。

■初期値

COLOR GAIN	R	+7C	H DISP	START	OAO
	G	+7C		END	340
	B	+7C		START	020
COLOR OFFSET	R	-07	V DISP	END	200
	G	-02			
	B	-02			
H SYNC	START	000			
	WIDTH	05E			
	CYCLE	356.1			

第3章 運営

■ 3-1. スイッチングレギュレーター（電源基板）の調整

！注意

- スイッチングレギュレーターの調整作業は、店舗メンテナンスマシンか技術者が行ってください。
- スイッチングレギュレーターの電圧調整で、出力電圧を規定値より高くしないでください。ゲームボード上のICを破壊する恐れがあります。

1

フロントドアの鍵をサービスキーで開錠し、取り外します。

2

スイッチングレギュレーターの各ボリュームを調整します。
ボリュームはゆっくり回してください。

スイッチングレギュレーター
(電源基板)

【ボリューム位置】

12V
VR

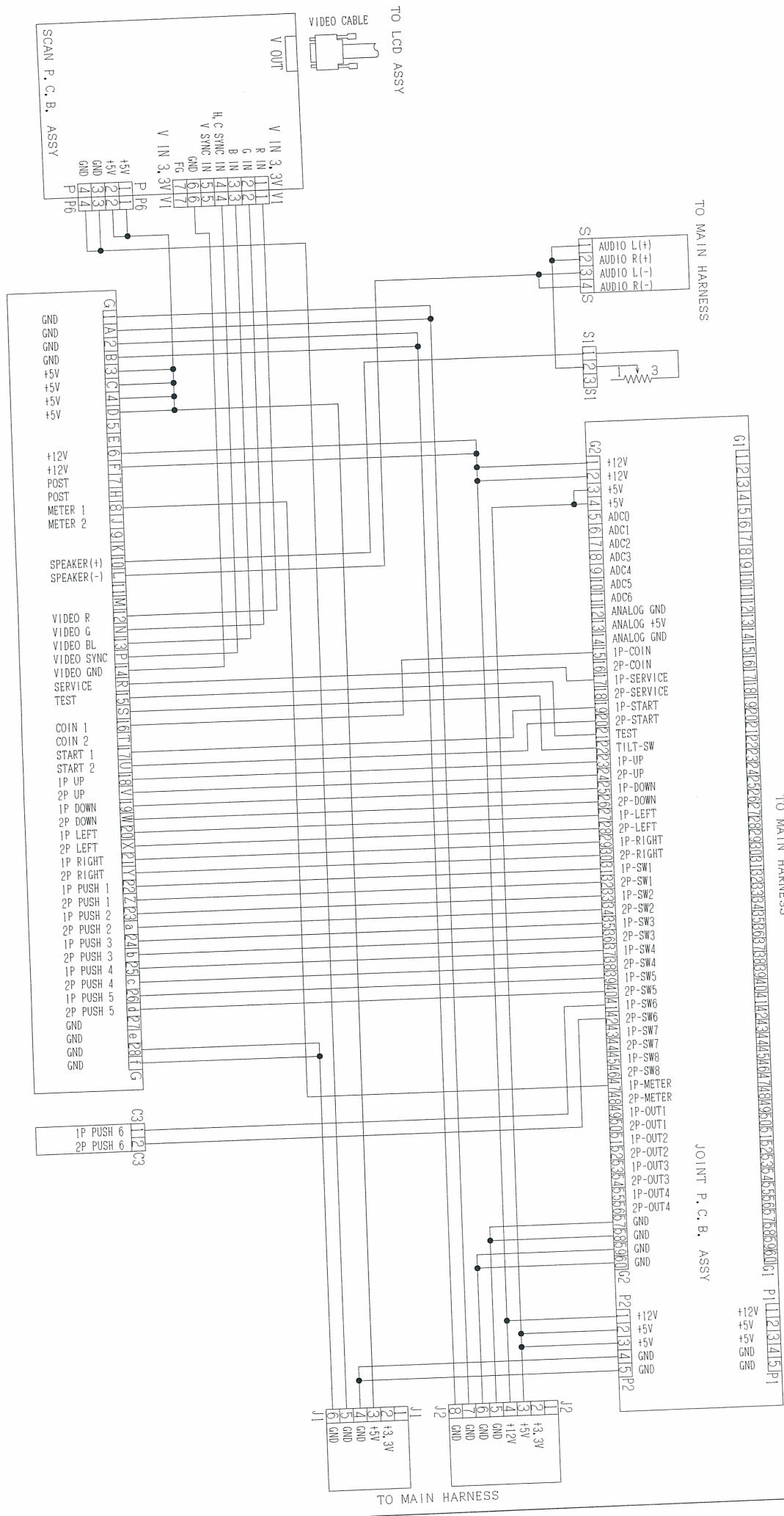
5V
VR

■ 3-2. 簡単なトラブルと対処

トラブル	考えられる原因	対処
モニターに何も表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・映像表示切り替えスイッチの設定が間違っている。 ・ビデオケーブルが接続されていない。 ・JAMMAハーネス【V1コネクター】がスキャンPCB ASSYに接続されていない。 ・JAMMAハーネス【P6コネクター】がスキャンPCB ASSYに接続されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・映像表示切り替えスイッチが【JAMMA】側に設定されているか確認してください。 ・ビデオケーブルがスキャンPCB ASSYに正常に接続されているか確認してください。 ・JAMMAハーネス【V1コネクター】をスキャンPCB ASSYに接続してください。 ・JAMMAハーネス【P6コネクター】をスキャンPCB ASSYに接続してください。
モニターの映像が乱れるまたは、何も表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・ロータリースイッチの設定が間違っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロータリースイッチをモード【0】に設定してください。
コインを入れてもクレジットされない	<ul style="list-style-type: none"> ・コントロールパネル内部の【Cコネクター】が外れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コントロールパネル内部の【Cコネクター】を接続してください。
音が出力されない	<ul style="list-style-type: none"> ・ボリュームの【S1コネクター】が接続されていない。 ・AMP PCB ASSYの【Sコネクター】がJAMMAハーネスに接続されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボリュームの【S1コネクター】をJAMMAハーネスに接続してください。 ・AMP PCB ASSYの【Sコネクター】をJAMMAハーネスに接続してください。

~MEMO~

配線図



修理案内

本製品についての修理依頼や部品のご注文の際には、次頁に添付の「メンテナンスパーツ発注書」に必要事項を記入してFAXにて、下記お問い合わせ先までお知らせください(用紙はコピーしてお使いください)。なお、本製品の取扱いに関するご相談につきましても、お問い合わせ先にて行っております。

本製品の部品の供給期間を製造打ち切り後5年間とさせて頂きます。ただし、やむを得ない理由により供給期間内であってもご注文をお受けできなくなる部品がありますので、あらかじめご了承ください。なお、お客様からの需要を考慮しまして、供給期間を延長することもあります。
詳しくは下記お問い合わせ先までご連絡ください。

●故障に関するお問い合わせ先

〒243-0498
神奈川県海老名市下今泉3-11-1 (株) タイトー TECH事業部 サービスセンター
TEL : 046 (235) 9589
FAX : 046 (235) 9882
e-mail : service-info@taitotech.com

●部品注文に関するお問い合わせ先

〒243-0498
神奈川県海老名市下今泉3-11-1 (株) タイトー TECH事業部 パーツセンター
TEL : 046 (235) 9588
FAX : 046 (235) 9882
e-mail : parts-info@taitotech.com

また、下記Webサイトからも部品・先出し品をご注文頂けます。
本取扱説明書の記載事項に変更が生じた場合も下記Webサイトに掲載いたします。

TAITOTECH (タイトーテック) <http://www.taitotech.com/>
※Webサイトご利用にはユーザー登録が必要です。（登録料無料）

メンテナンスパーツ発注書

依頼日： 年 月 日

注文書NO

(株) タイトー TECH事業部

パーツセンター

〒243-0498 神奈川県海老名市下今泉3-11-1

TEL : 046-235-9588

FAX : 046-235-9882

e-mail : parts-info@taitotech.com

依頼元

依頼元名：

御担当者：

TEL :

FAX :

住所：〒

納品先

依頼元と同じ

請求先と同じ

納品先名：

御担当者：

TEL :

FAX :

住所：〒

御請求先

依頼元と同じ

納品先と同じ

御請求先名：

御担当者：

TEL :

FAX :

住所：〒

依頼品記入欄

部品番号	部品名	数量	備考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

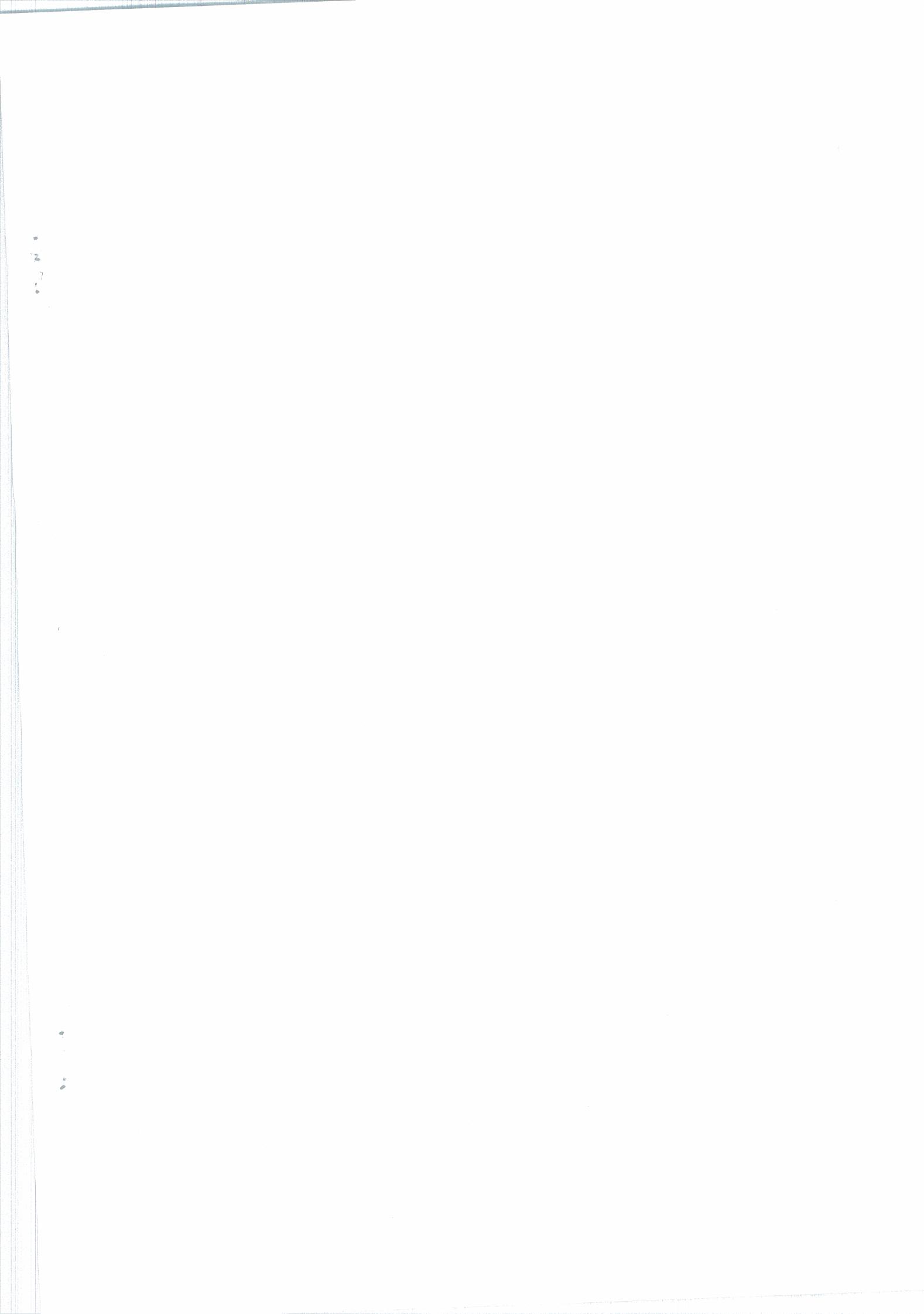
出荷希望日： 年 月 日

まとめ出荷希望する場合はチェック
(全部そろってからの出荷になります)

発送運賃： 着払い 立替元払い

お支払い方法： 御請求先一括払い 代金引換

備考欄：



株式会社 タイトー[®]

本社 東京都渋谷区代々木3-22-7

© TAITO CORP. 2007 PRINTED IN JAPAN
無断転載を禁じます。



古紙配合率70%再生紙を使用しています